吉川市

減災マップ

洪水

地震

令和４年４月　初版
令和６年１月　２版

目 次

自助・共助・公助の役割…… P1
相互協力による防災・減災

吉川市の洪水について…… P2
吉川市の洪水の想定／吉川市で想定される風水害／雨の降り方と雨量の関係

吉川市広域浸水想定区域図…… P4

利根川洪水ハザードマップ…… P6

江戸川洪水ハザードマップ…… P8

中川洪水ハザードマップ…… P10

荒川洪水ハザードマップ…… P12

元荒川洪水ハザードマップ…… P13

大落古利根川洪水ハザードマップ…… P14

新方川洪水ハザードマップ…… P15

利根川浸水継続時間…… P16

江戸川浸水継続時間…… P17

中川浸水継続時間…… P18

元荒川・大落古利根川・新方川浸水継続時間…… P19

浸水想定シミュレーション…… P20

洪水に備える…… P22
家屋と周辺の備え／屋内の浸水対策／洪水の後の行動

洪水時の避難行動…… P24
洪水予報・避難情報の伝達経路／洪水時に入手する防災情報／洪水時の避難行動／避難する際の注意点

吉川市の地震について…… P26
吉川市で想定される地震被害／吉川市の地震ハザードマップ／地震発生のしくみ

ゆれやすさマップ…… P28

液状化可能性マップ…… P29

地震に備える…… P30
家屋の備え／屋内の備え／家具類の安全対策／通電火災を防ぐ

地震から身を守る…… P32
命を守る行動を／自宅や建物内で被災した場合／外出先で被災した場合

震度と被害想定…… P34
震度と揺れ等の状況（概要）

その他の災害への備え…… P35
竜巻／大雪／火山（降灰）

情報の入手・連絡方法…… P36
避難情報の入手経路／吉川市が発信する情報の入手方法／埼玉県・国が発信する情報の入手方法／災害時の音声での連絡方法／災害時の文字での連絡方法

非常用持出品と備蓄品…… P38
非常用持出品／備蓄品

避難生活…… P40
避難生活の種類／避難する際の注意点／避難所での心得

吉川市の避難先…… P42
避難所マップ／避難所一覧

わが家の防災メモ・防災関係機関…… P44
わが家の防災メモ／防災関係機関

マイ・タイムライン…… P45
マイ・タイムラインとは／マイ・タイムラインを作成しましょう

マイ・タイムライン（記入シート）…… P46

事業者様向け消防設備・防火対象物点検について…… P48

この度作成した「吉川市減災マップ」は、平成27年に発行した「吉川市防災マップ」から主に以下の内容を変更または追記しています。

●令和3年5月20日から運用が開始された新たな避難情報等を反映しました。
●国土交通省利根川上流河川事務所、江戸川河川事務所、荒川上流河川事務所が平成28年、29年に公表した洪水浸水想定区域図を反映しました。
●埼玉県が令和２年に作成した洪水浸水想定区域図、水害リスク情報図を反映しました。

問い合わせ先

吉川市役所 危機管理課 危機管理担当

吉川市きよみ野一丁目1番地　電話:048-982-9471（直通）

自助・共助・公助の役割

吉川市をはじめとする行政機関は、災害の発生に備えて、さまざまな防災対策を実施しています。しかし、災害への備え、そして災害発生時には、市民の皆さんや地域の人びとの協力も欠かせません。

相互協力による防災・減災

大規模な災害の発生直後は、行政機関や消防、警察などによる迅速な活動(公助)は難しいと考えられています。

発災後は自分と家族の命を守り(自助)、地域の人たちと助け合い(共助)、被害の拡大を防ぎましょう。

自助のために

●普段から家族で災害時の行動について話し合いましょう。

共助のために

●普段からご近所付き合いを大切にしましょう。

自助

自分(家族)の身体・命を自分で守ること



●家庭での備蓄(非常持出品、備蓄品)
●住宅の耐震化、家具の転倒防止
●被災時の連絡手段・連絡先の確保

公助

行政機関、消防、警察、自衛隊などによる活動



●防災対策の検討、整備
●減災・避難活動の策定、実施
●災害復旧への取り組み
●自助、共助への支援
●防災訓練の実施

助け合いが
繋ぐ
安心と安全

共助

近所や地域の人(自治会、自主防災組織、地域コミュニティ)がお互いに助け合うこと



●定期的な防災訓練の実施
●災害発生時の安否確認、避難誘導、救出・救護活動、物資の配給
●行政・個人との連絡・調整
●避難所の運営

※阪神淡路大震災では、救助された方の約95%が自助・共助によるものとされています。

自主防災組織

自主防災組織は、地域(自治会や町会単位)で防災・減災活動に取り組む組織で、「共助」の要となるものです。

大規模な災害が発生した場合、市や防災関係機関だけの活動では、充分な対応が取れないことが予測されます。このような時に、自主防災組織が主体となって地域の減災活動を展開します。

吉川市では、自主防災組織の設置助成金、防災資機材購入助成金、活動助成金の交付を行っています。詳しくは、危機管理課 危機管理担当へご相談ください。

【問合せ】
危機管理課 危機管理担当(市役所庁舎2階)
電話:048-982-9471(直通)　FAX:048-981-5392

配慮を必要としている方への支援をお願いします

災害時に支援を必要とする人(高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、傷病者、外国人など)を「要配慮者」といいます。「要配慮者」や必要な支援や配慮を伝える「ヘルプカード」を提示している人には率先して声をかけて、支援と配慮をお願いします。



吉川市の洪水について

近年、地球規模の気候の変動により、猛烈な台風や豪雨による風水害が頻発しています。風水害を正しく理解して、対策を考えましょう。

吉川市の洪水の想定

吉川市の洪水の想定では、洪水浸水想定区域を示す「洪水ハザードマップ」と、「浸水継続時間」「浸水想定シミュレーション」を掲載しています。

洪水ハザードマップ

●対象河川が、想定最大規模降雨によって氾濫した場合に、浸水が想定される区域を示しています。

●「吉川市広域浸水想定区域図」では対象河川のすべての破堤点による最大浸水深を示しています。

継続時間浸水

●浸水深が0.5mに達してから最終的に0.5mを下回るまで時間を示しています。

浸水想定シミュレーション

●破堤点からの浸水の到達時間と範囲を示しています。

対象となる河川

利根川

●利根川流域の72時間総雨量491mm

江戸川

●利根川流域の72時間総雨量491mm

中川

●中川・綾瀬川流域の48時間総雨量596mm

荒川

●荒川流域の72時間総雨量632mm

元荒川・大落古利根川・新方川

●中川流域の48時間総雨量596mm

※シミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫などを考慮していません。洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。



洪水ハザードマップの使い方

1 身近で起こりやすい水害のリスクを知りましょう

●自宅周辺や学校などの生活圏で、どのような浸水被害が想定されているか、確認しましょう。

2 避難方法を検討しましょう

●自宅と避難先を確認し、複数の避難経路を検討しましょう。

●実際に歩いてみて、危険箇所を確認しましょう。

3 洪水に備えましょう

●備蓄品などの準備や家の補強、家族の連絡方法などを確認しましょう。 ➡ 22ページ～23ページ、36ページ～39ページ参照

●マイ・タイムラインを作成しましょう。 ➡ 45ページ参照

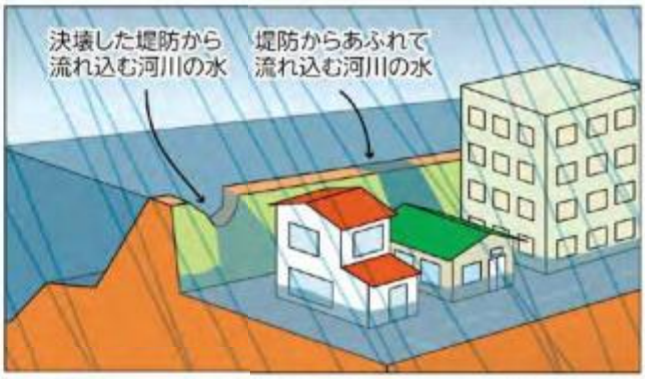


吉川市で想定される風水害

外水氾濫

大雨などで河川の水位が増し、堤防の決壊や越流などで大量の水が市街地などに流れ込む現象です。

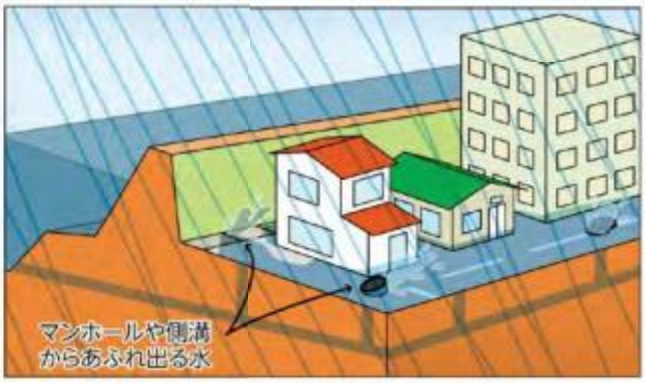
河川の上流域で大雨が降ることで下流の水位も上昇し、外水氾濫が発生することがあります。



内水氾濫

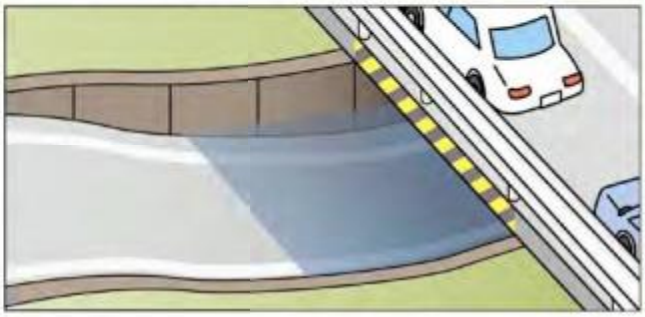
下水道などの排水能力を超える大雨や、河川の水位上昇により「内水」が排水できず、マンホールなどから水が溢れて浸水する現象です。

局地的な大雨（集中豪雨など）によって、内水氾濫が発生することがあります。



低い道路などの冠水

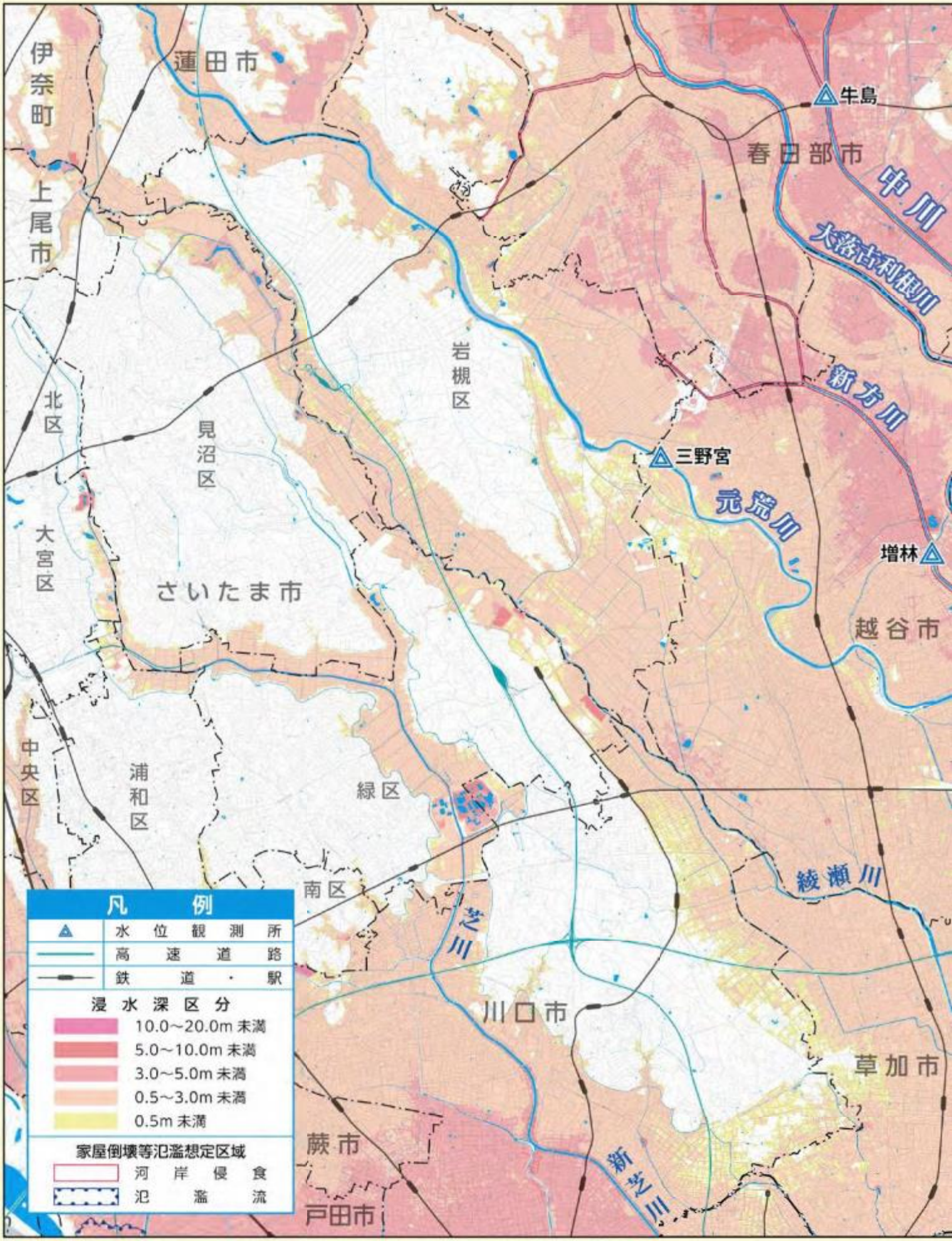
急激な大雨により、アンダーパスや周囲より低い位置にある道路などで排水能力を超えた場合は、水が満ちて冠水する可能性があります。

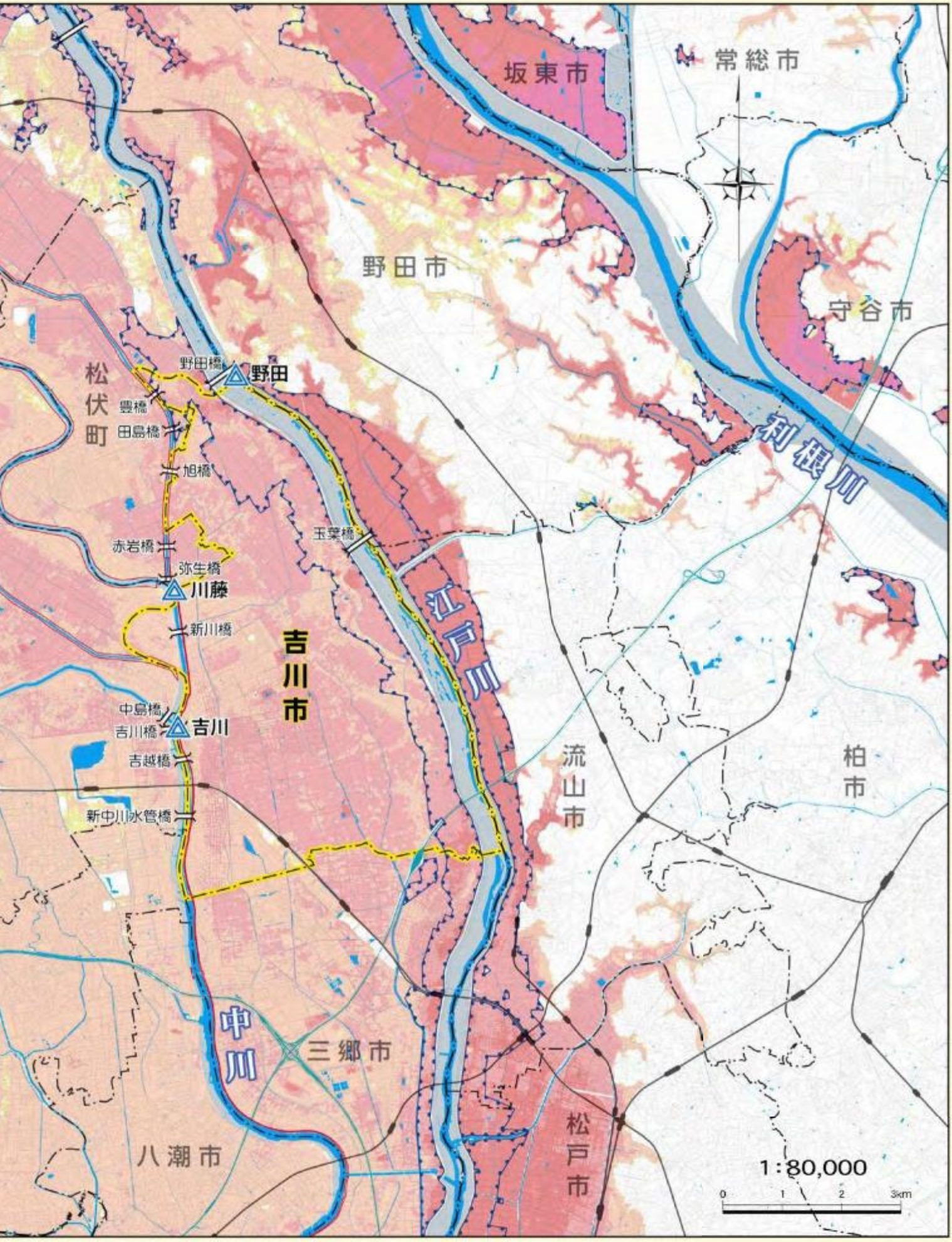


雨の降り方と雨量の関係

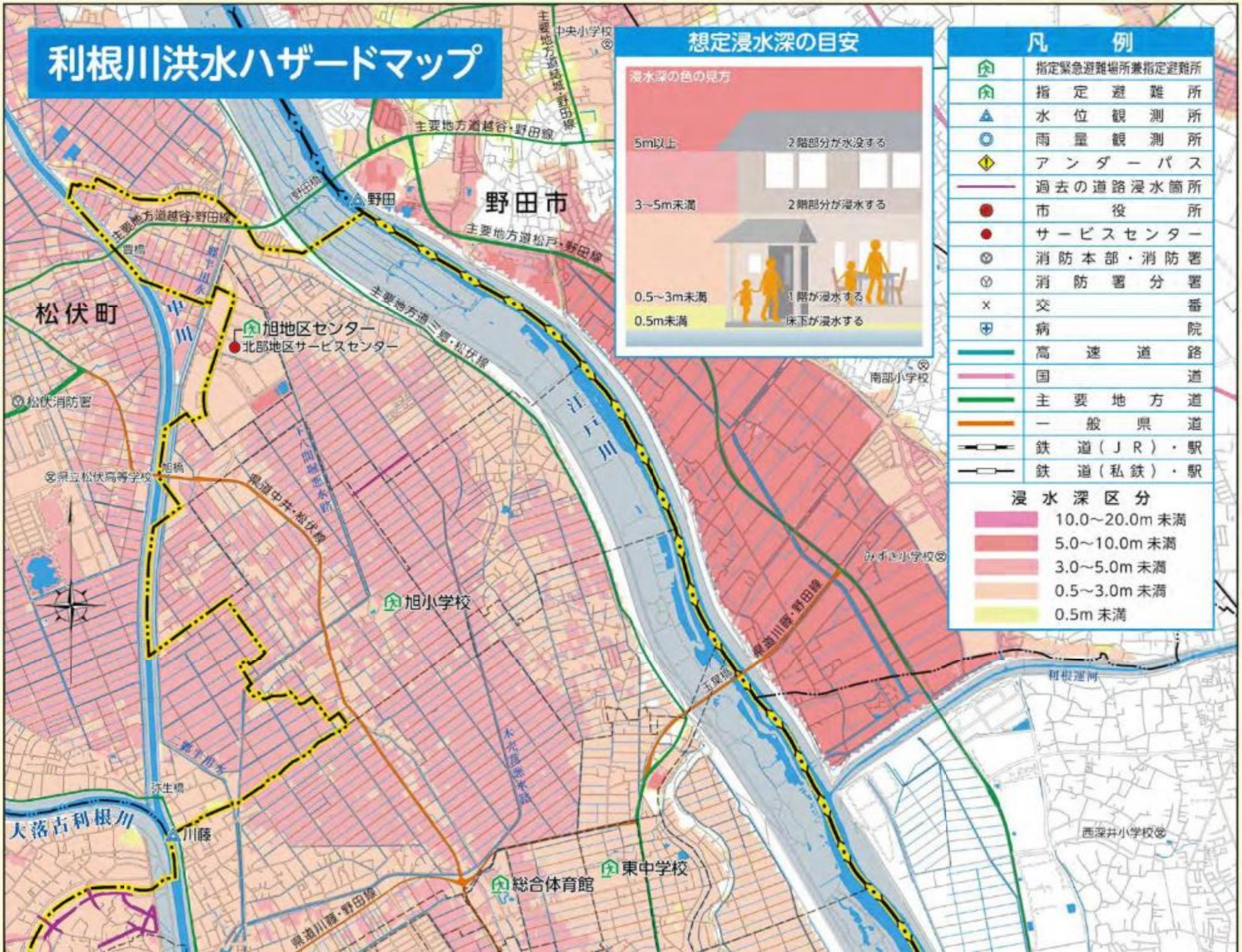
	やや強い雨 10～20mm	強い雨 20～30mm	激しい雨 30～50mm	非常に激しい雨 50～80mm	猛烈な雨 80mm以上
予報用語 1時間雨量 (mm)					
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る （ゴーゴーと降り続く）	息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる	
屋内	雨の音で話し声がよく聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車の運転は	―	ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる	車の運転は危険	

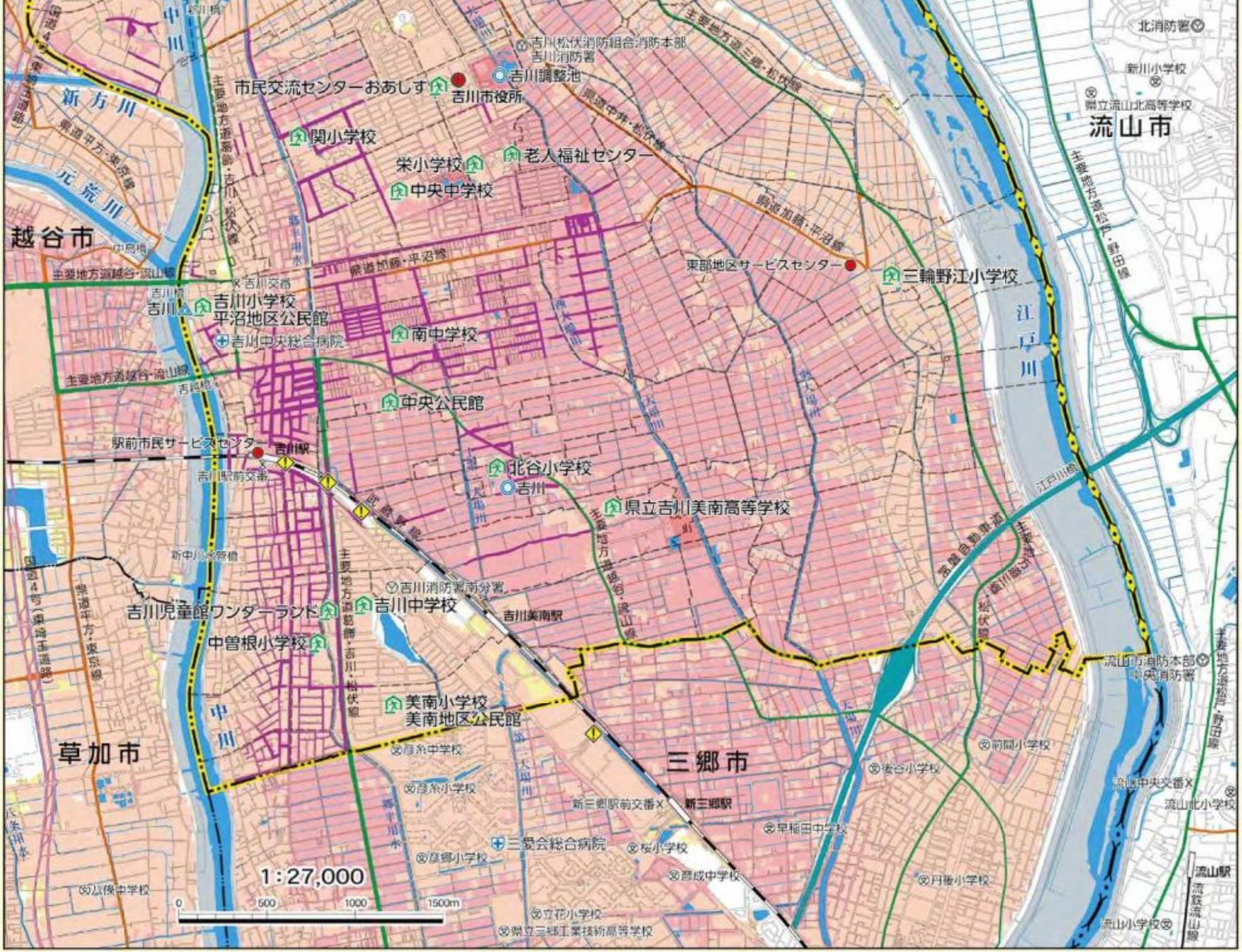
吉川市広域浸水想定区域図



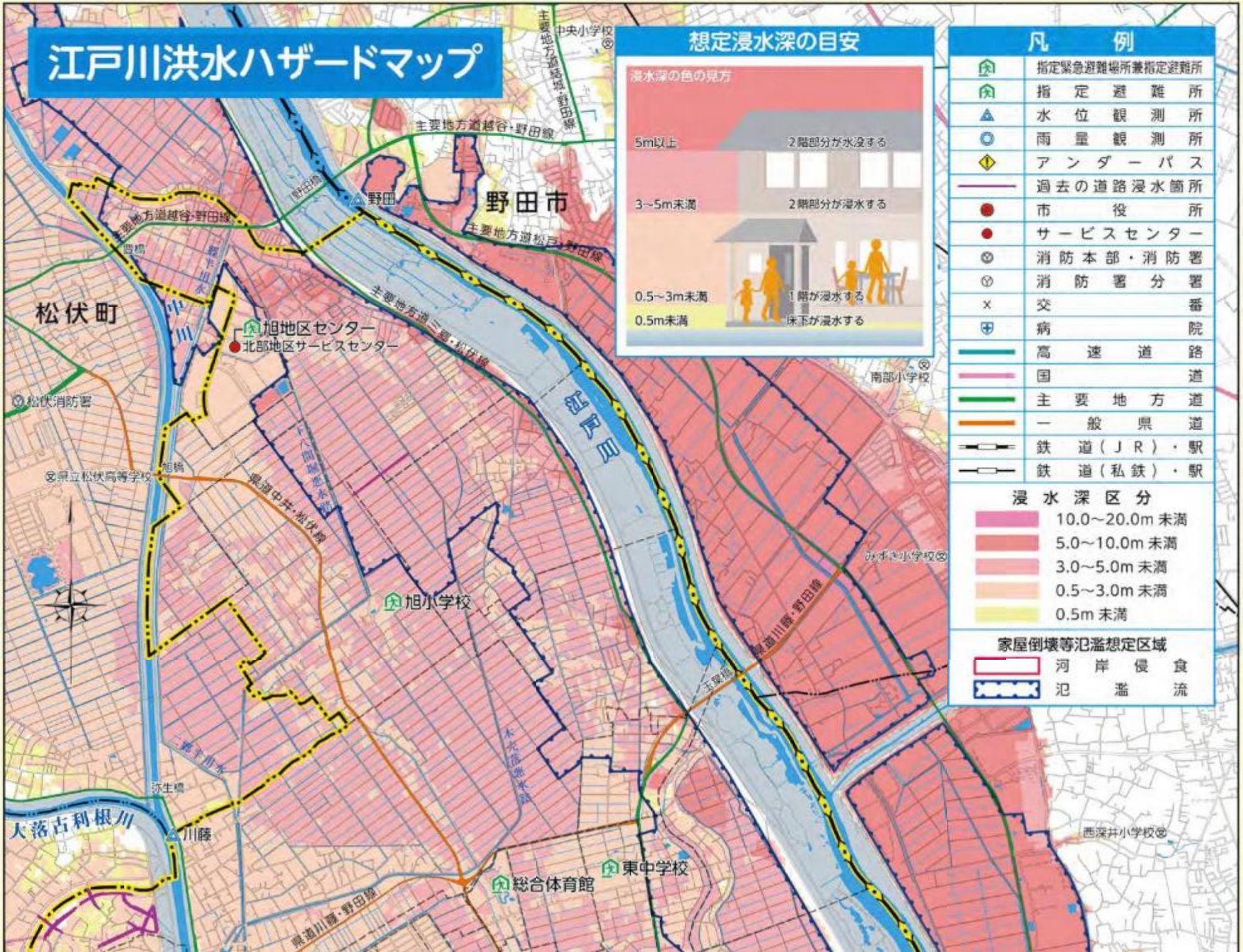

坂東市
常総市
野田市
守谷市
松伏町
野田橋
野田
豊橋
田島橋
旭橋
赤岩橋
玉葉橋
弥生橋
川藤
新川橋
吉川市
中島橋
吉川橋
吉川
吉越橋
新中川水管橋
利根川
江戸川
流山市
柏市
中川
三郷市
八潮市
松戸市
1:80,000
0
1
2
3km

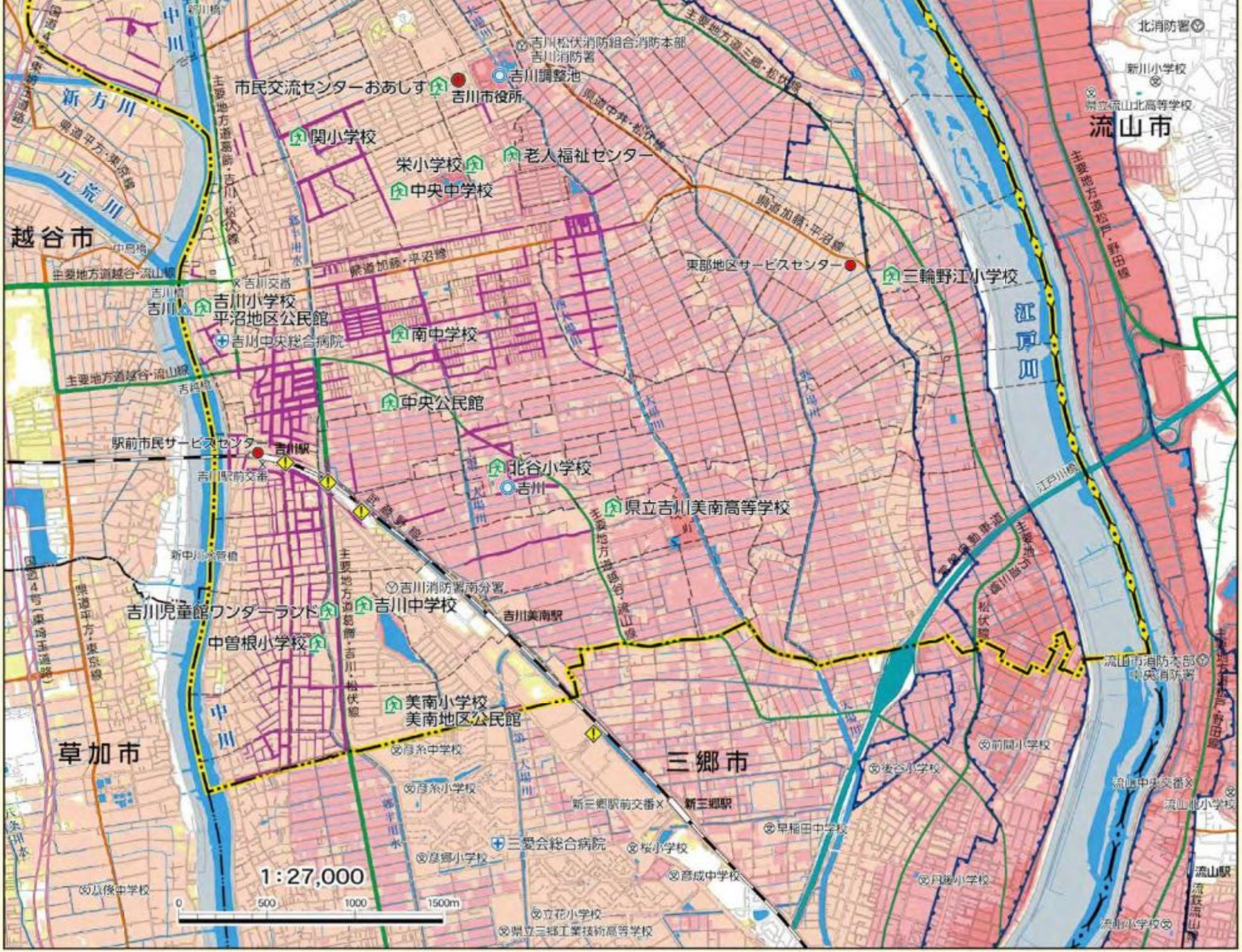
利根川洪水ハザードマップ



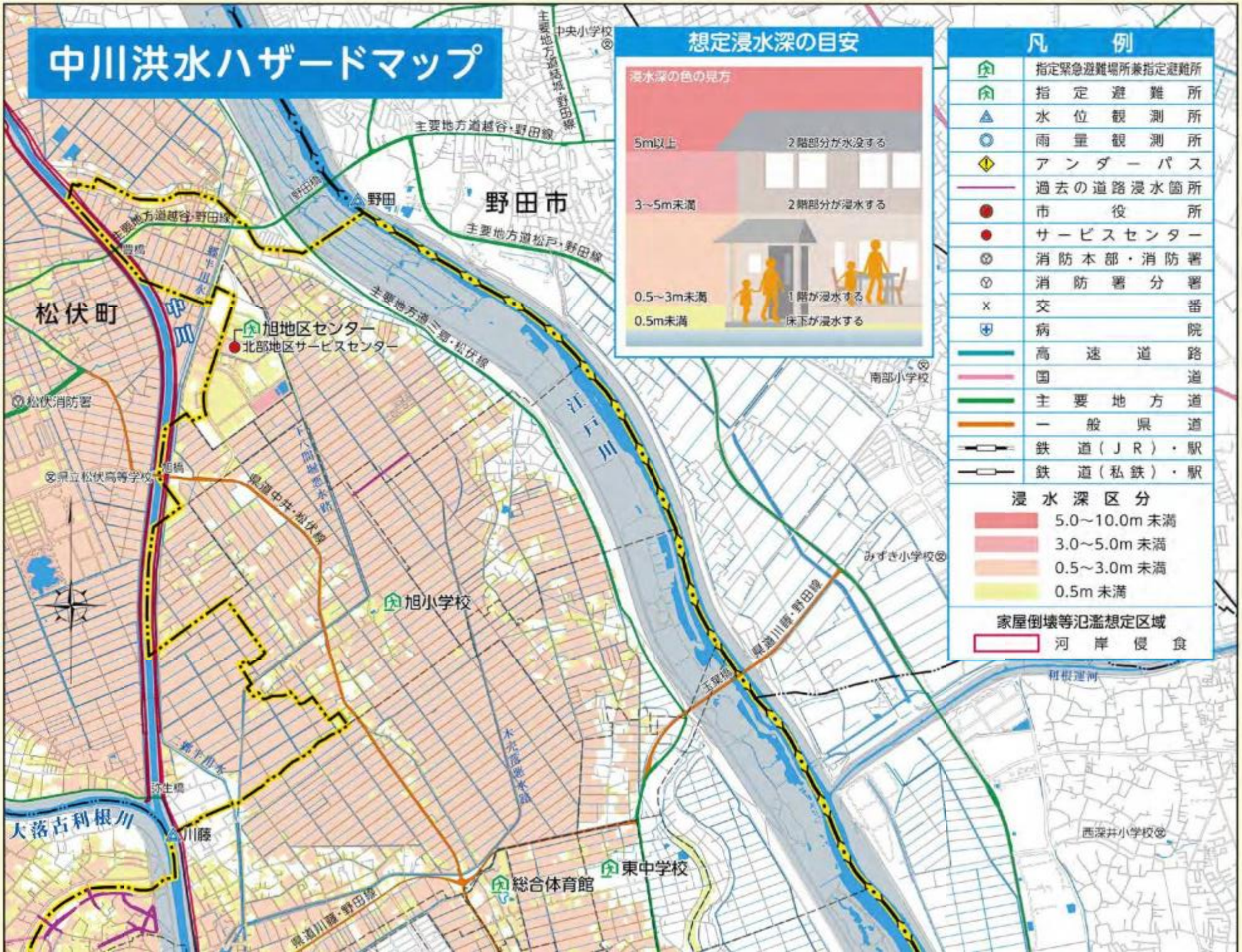

越谷市
草加市
三郷市
流山市
新方川
元荒川
中川
大場川
江戸川
市民交流センターおあしす
吉川市役所
吉川調整池
吉川松伏消防組合消防本部
吉川消防署
関小学校
栄小学校
中央中学校
老人福祉センター
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
吉川中央総合病院
南中学校
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
吉川
県立吉川美南高等学校
吉川消防署南分署
吉川児童館ワンダーランド
吉川中学校
吉川美南駅
中曽根小学校
美南小学校
美南地区公民館
三愛会総合病院
新三郷駅前交番
新三郷駅
流山中央交番
流山市消防本部
中央消防署
北消防署
新川小学校
県立流山北高等学校
流山北小学校
流山小学校
流山駅
1:27,000
0
500
1000
1500m

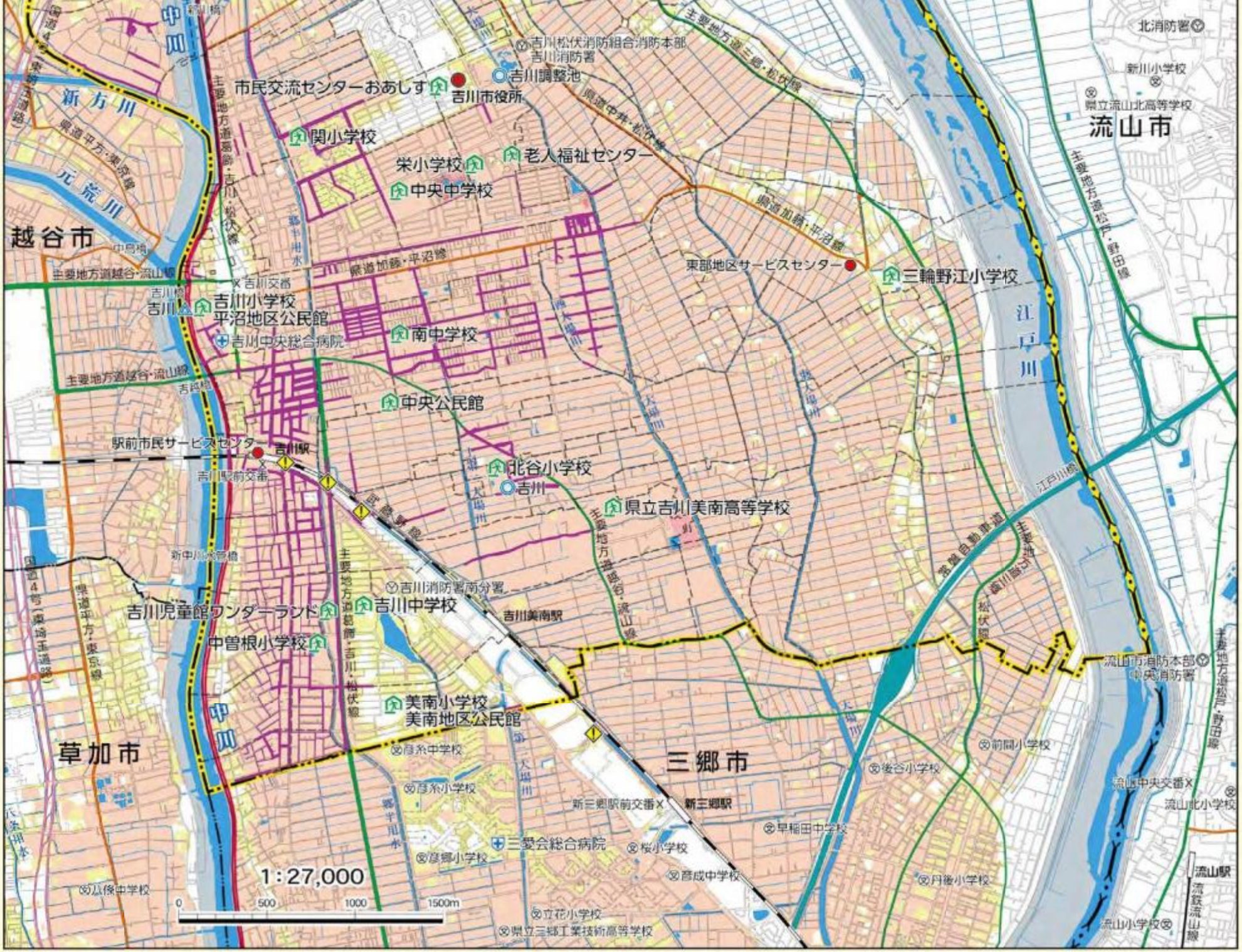
江戸川洪水ハザードマップ




越谷市
草加市
三郷市
流山市
新方川
元荒川
中川
江戸川
吉川市役所
市民交流センターおあしす
吉川調整池
吉川松伏消防組合消防本部
吉川消防署
関小学校
栄小学校
中央中学校
老人福祉センター
南中学校
吉川小学校
平沼地区公民館
吉川中央総合病院
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
吉川
県立吉川美南高等学校
吉川消防署南分署
吉川児童館ワンダーランド
吉川中学校
吉川美南駅
中曽根小学校
美南小学校
美南地区公民館
彦糸中学校
彦糸小学校
彦郷小学校
三愛会総合病院
新三郷駅前交番
新三郷駅
早稲田中学校
桜小学校
彦成中学校
戸網小学校
立花小学校
県立三郷工業技術高等学校
公係中学校
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
北消防署
新川小学校
県立流山北高等学校
流山市消防本部
中央消防署
前間小学校
後谷小学校
流山中央交番
流山北小学校
流山駅
流山小学校
1:27,000
0
500
1000
1500m

中川洪水ハザードマップ

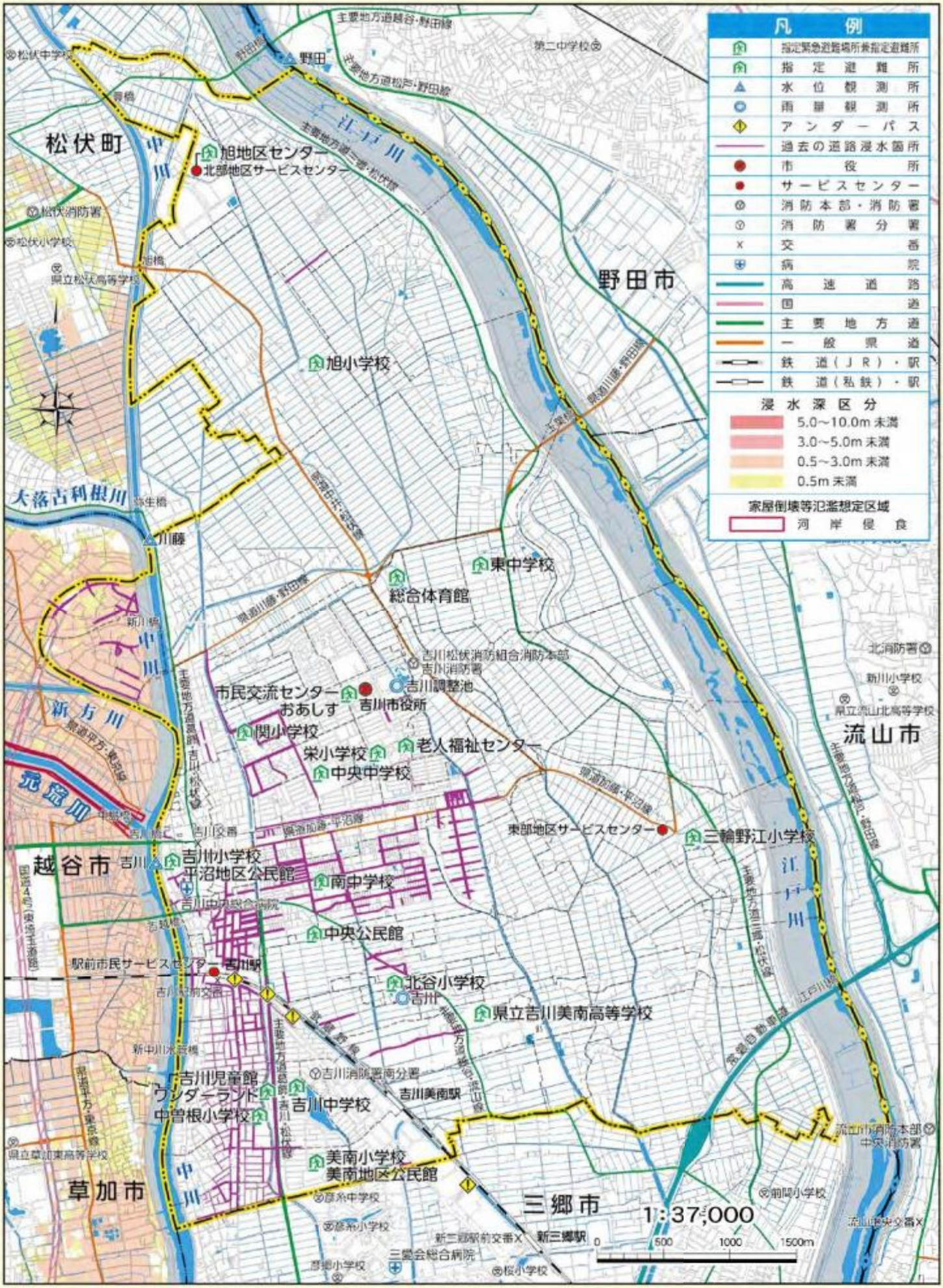



越谷市
草加市
三郷市
流山市
吉川市役所
市民交流センターおあしす
吉川調整池
吉川松伏消防組合消防本部
吉川消防署
関小学校
栄小学校
中央中学校
老人福祉センター
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
吉川中央総合病院
南中学校
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
吉川
県立吉川美南高等学校
吉川消防署南分署
吉川中学校
吉川児童館ワンダーランド
中曽根小学校
吉川美南駅
美南小学校
美南地区公民館
彦糸中学校
彦糸小学校
彦郷小学校
三愛会総合病院
立花小学校
県立三郷工業技術高等学校
新三郷駅前交番
新三郷駅
早稲田中学校
桜小学校
彦成中学校
丹後小学校
前間小学校
後谷小学校
流山中央交番
流山北小学校
流山小学校
流山駅
流鉄流山線
流山市消防本部
中央消防署
北消防署
新川小学校
県立流山北高等学校
江戸川
新方川
元荒川
中川
大場川
綾瀬川
1:27,000
0
500
1000
1500m

荒川洪水ハザードマップ



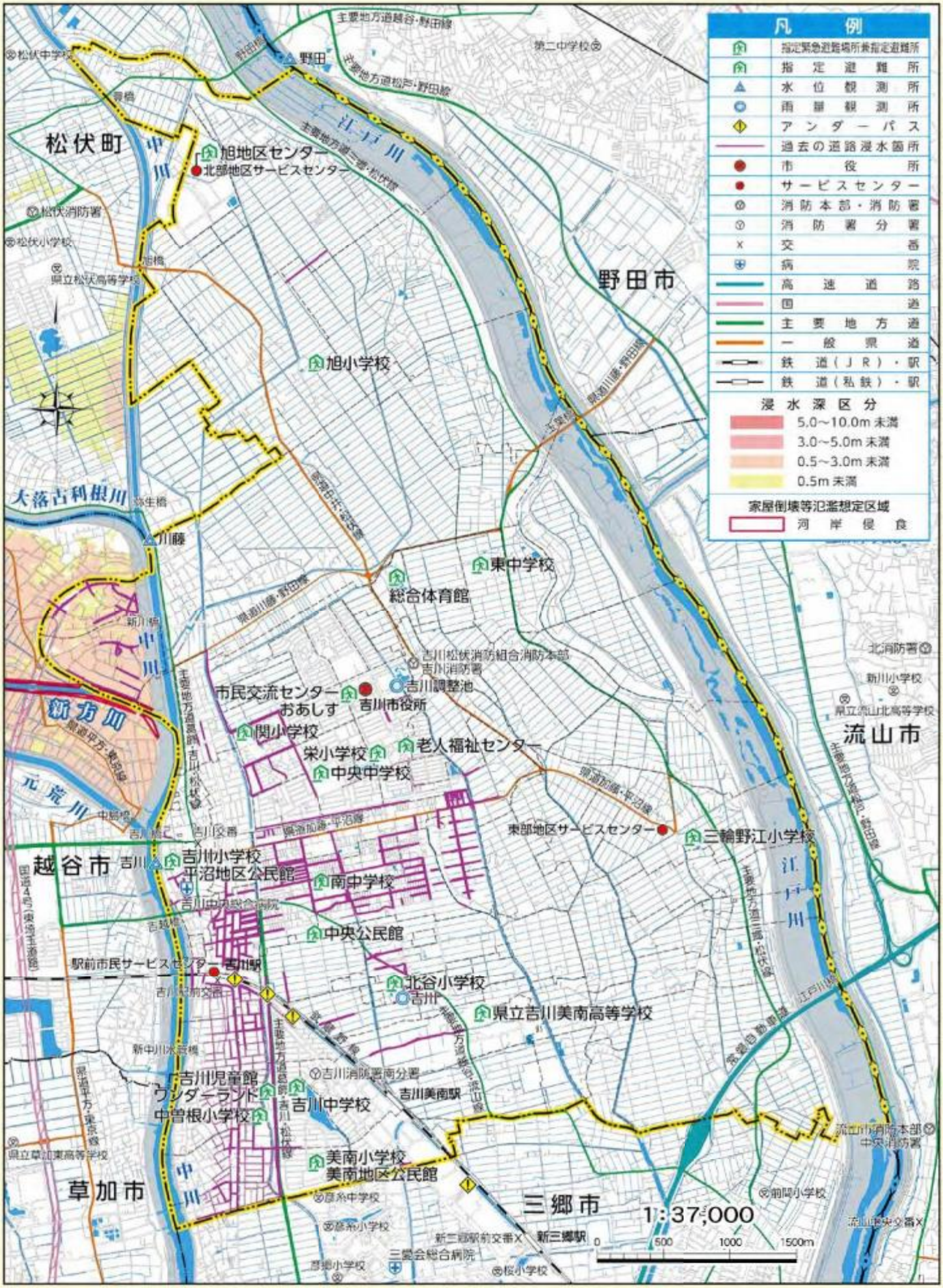
元荒川洪水ハザードマップ



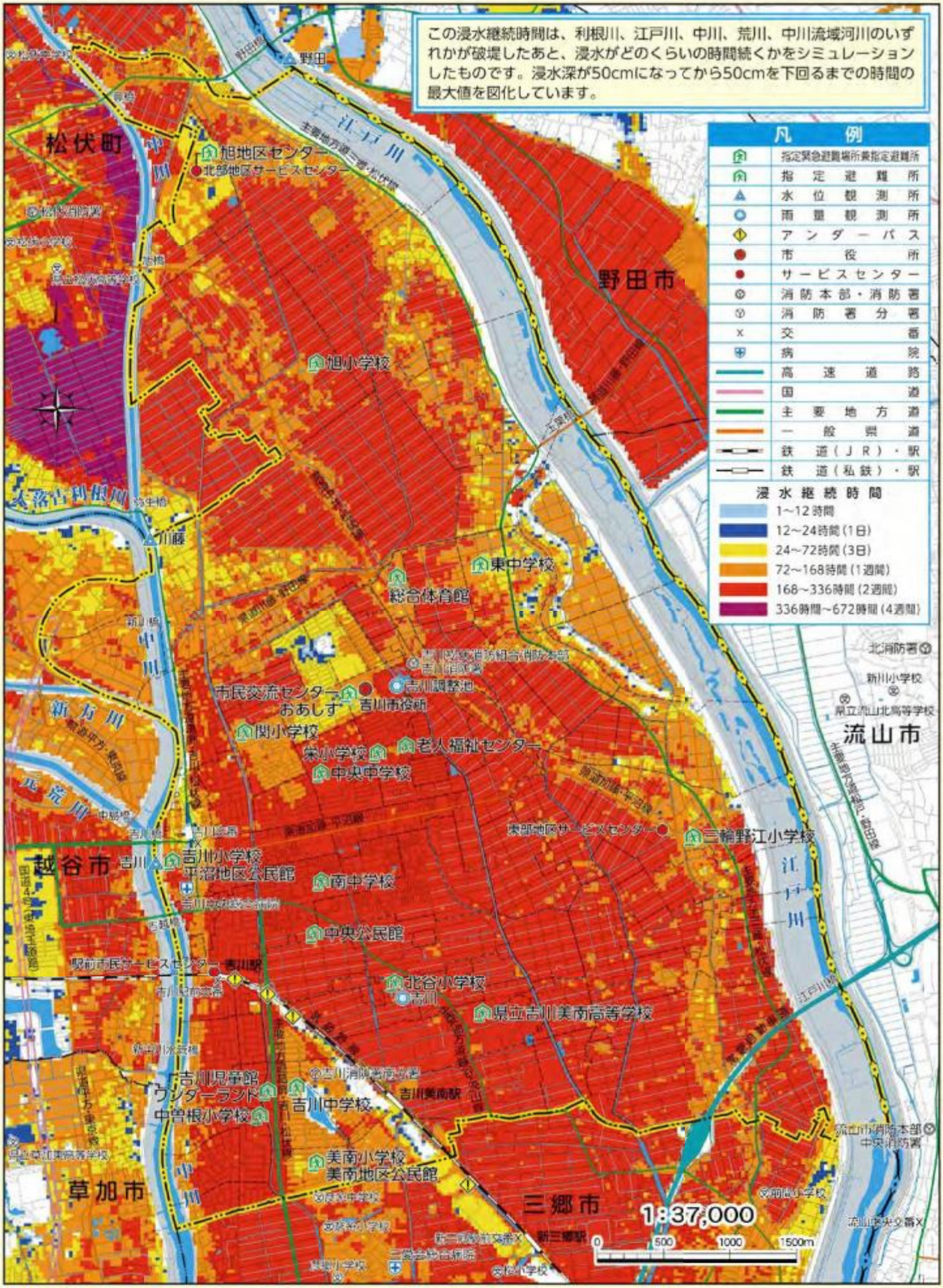
大落古利根川洪水ハザードマップ



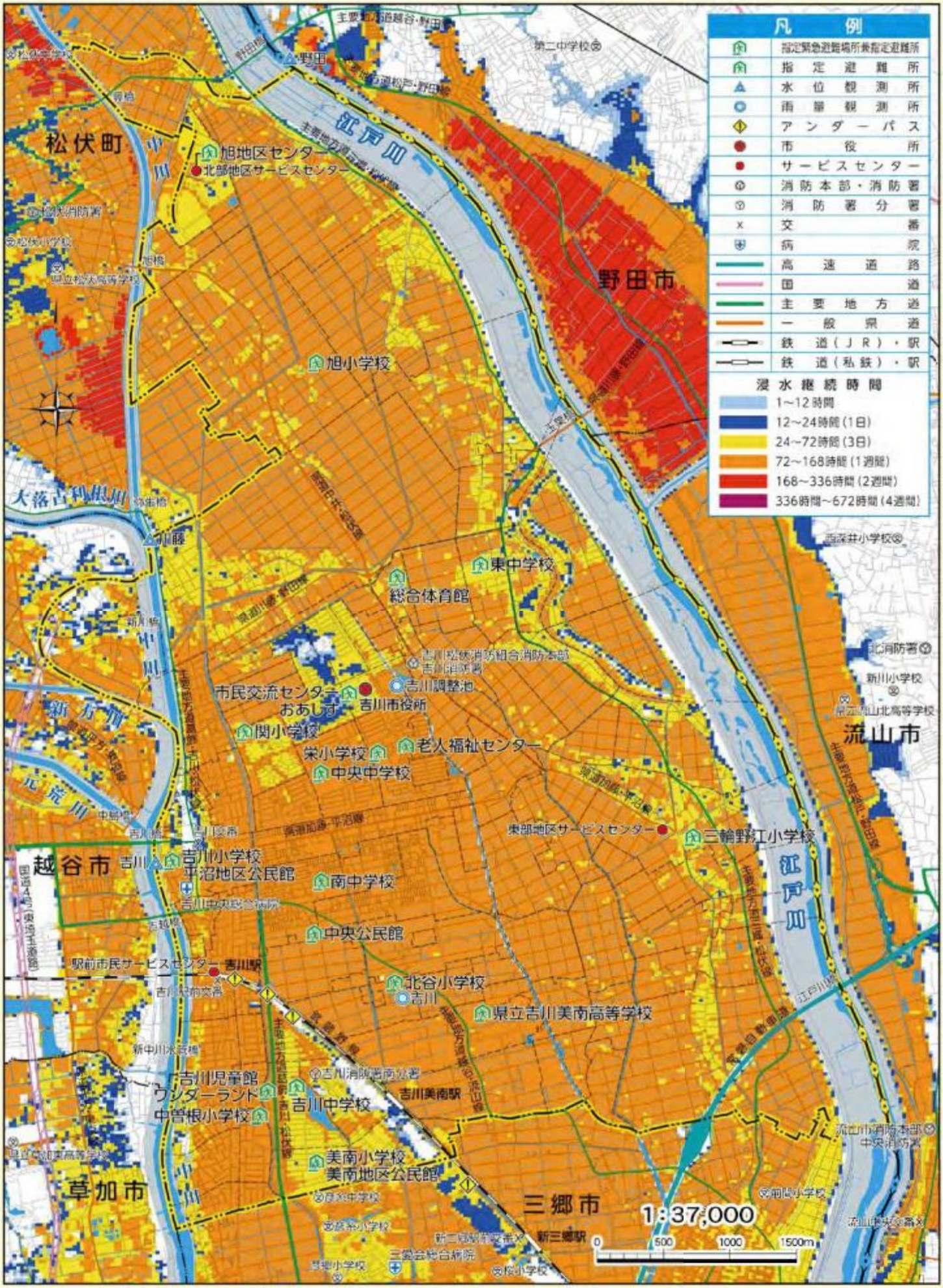
新方川洪水ハザードマップ



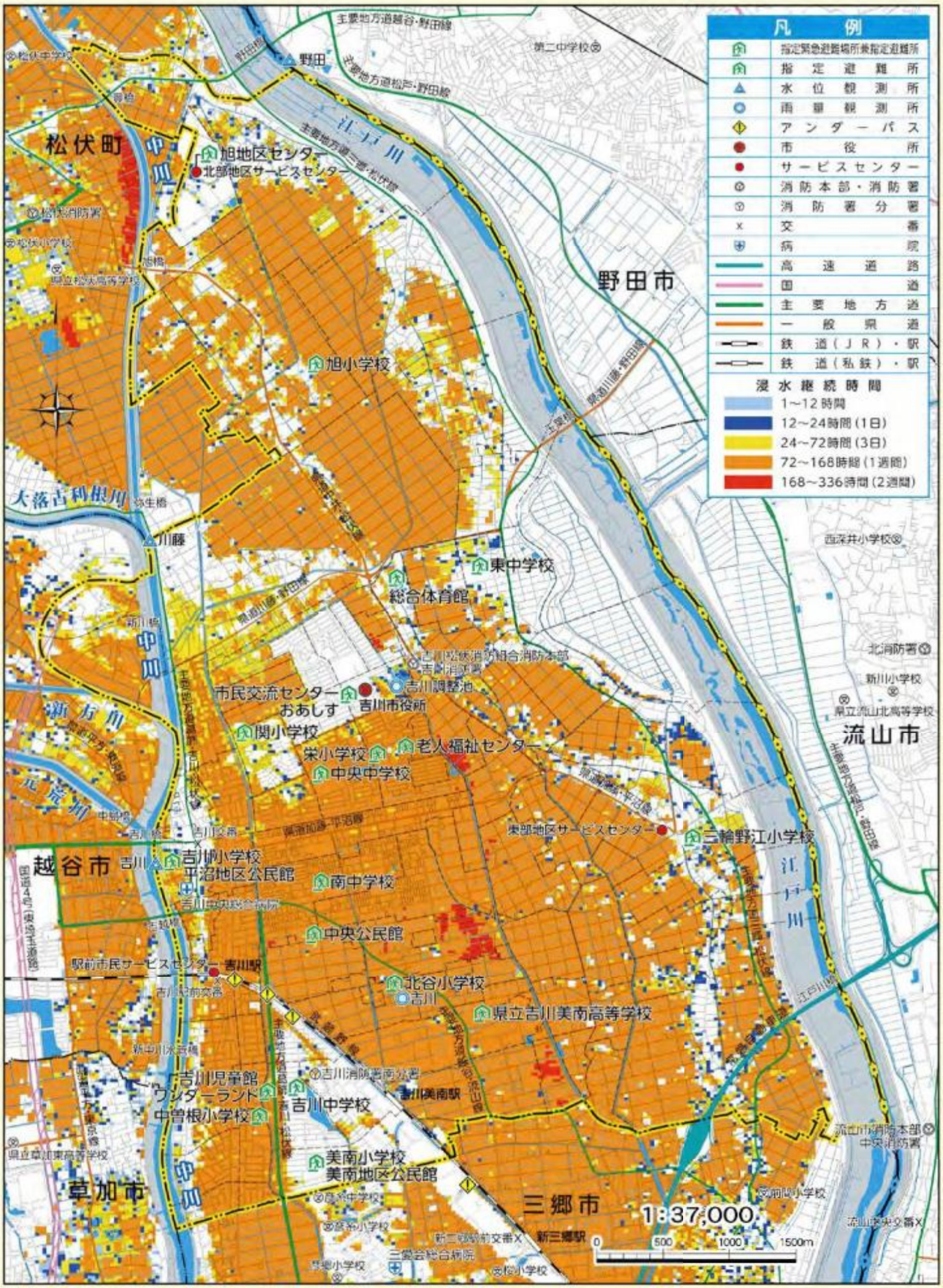
利根川浸水継続時間


この浸水継続時間は、利根川、江戸川、中川、荒川、中川流域河川のいずれかが破堤したあと、浸水がどのくらいの時間続くかをシミュレーションしたものです。浸水深が50cmになってから50cmを下回るまでの時間の最大値を図化しています。
凡例
指定緊急避難場所兼指定避難所
指定避難所
水位観測所
雨量観測所
アンダーパス
市役所
サービスセンター
消防本部・消防署
消防署分署
交番
病院
高速道路
国道
主要地方道
一般県道
鉄道（ＪＲ）・駅
鉄道（私鉄）・駅
浸水継続時間
1~12時間
12~24時間（1日）
24~72時間（3日）
72~168時間（1週間）
168~336時間（2週間）
336時間~672時間（4週間）
松伏町
野田市
流山市
越谷市
草加市
三郷市
江戸川
利根川
中川
新方川
荒川
旭地区センター
北部地区サービスセンター
旭小学校
東中学校
総合体育館
市民交流センターおあしす
吉川市役所
吉川調整池
関小学校
栄小学校
老人福祉センター
中央中学校
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
南中学校
中央公民館
北谷小学校
県立吉川美南高等学校
吉川児童館
ウンダーランド
吉川中学校
中曽根小学校
美南小学校
美南地区公民館
吉川駅
吉川美南駅
新三郷駅
新川小学校
県立流山北高等学校
北消防署
流山市消防本部
中央消防署
1:37,000
0
500
1000
1500m

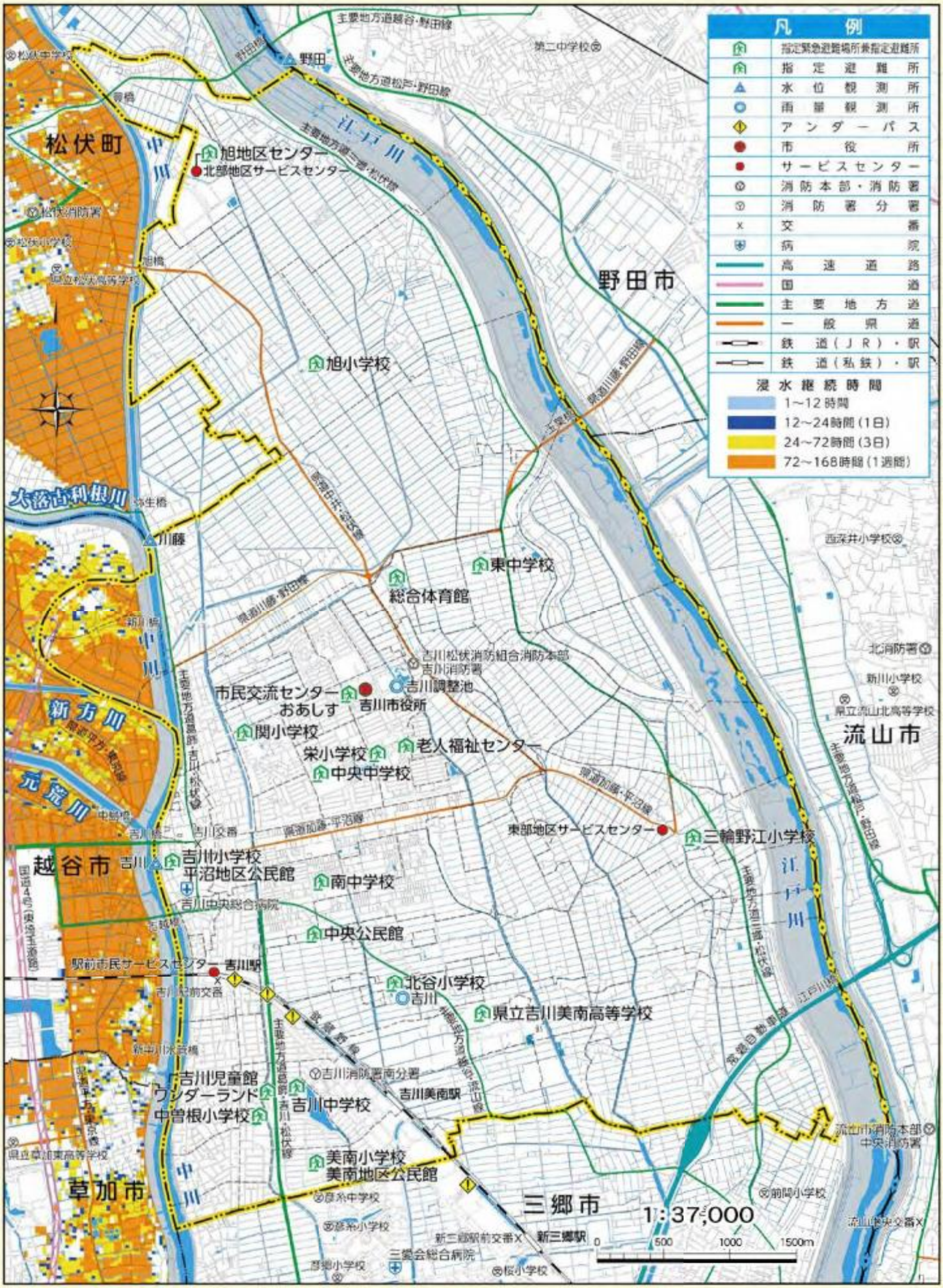
江戸川浸水継続時間


凡例
指定緊急避難場所兼指定避難所
指定避難所
水位観測所
雨量観測所
アンダーパス
市役所
サービスセンター
消防本部・消防署
消防署分署
交番
病院
高速道路
国道
主要地方道
一般県道
鉄道（JR）・駅
鉄道（私鉄）・駅
浸水継続時間
1~12時間
12~24時間（1日）
24~72時間（3日）
72~168時間（1週間）
168~336時間（2週間）
336時間~672時間（4週間）
松伏町
野田市
流山市
越谷市
草加市
三郷市
江戸川
中川
大落古利根川
新方川
元荒川
旭地区センター
北部地区サービスセンター
旭小学校
東中学校
総合体育館
市民交流センター おあしす
吉川市役所
吉川調整池
関小学校
栄小学校
老人福祉センター
中央中学校
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
南中学校
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
県立吉川美南高等学校
吉川児童館
ワンダーランド
中曽根小学校
吉川中学校
吉川美南駅
美南小学校
美南地区公民館
新三郷駅
三愛会総合病院
1:37,000
0
500
1000
1500m

中川浸水継続時間


凡例
指定緊急避難場所兼指定避難所
指定避難所
水位観測所
雨量観測所
アンダーパス
市役所
サービスセンター
消防本部・消防署
消防署分署
交番
病院
高速道路
国道
主要地方道
一般県道
鉄道（JR）・駅
鉄道（私鉄）・駅
浸水継続時間
1~12時間
12~24時間（1日）
24~72時間（3日）
72~168時間（1週間）
168~336時間（2週間）
松伏町
野田市
越谷市
流山市
草加市
三郷市
中川
江戸川
大落古利根川
新方川
元荒川
旭地区センター
北部地区サービスセンター
旭小学校
東中学校
総合体育館
市民交流センター おあしす
吉川市役所
関小学校
栄小学校
老人福祉センター
中央中学校
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
南中学校
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
県立吉川美南高等学校
吉川児童館
ワンダーランド
吉川中学校
中曽根小学校
美南小学校
美南地区公民館
吉川美南駅
新三郷駅
1:37,000
0 500 1000 1500m

元荒川・大落古利根川・新方川浸水継続時間



浸水想定シミュレーション

この浸水想定シミュレーションは、利根川・江戸川・荒川・中川・新方川が破堤した場合、どのくらいの時間でどこまで浸水するかをシミュレーションしたものです。

国土交通省 地点別浸水シミュレーション検索システム（浸水ナビ）▶
「浸水ナビ」では、選択した想定破堤点からの浸水範囲や浸水到達時間、浸水が引くまでの経過がアニメーションで確認できます。

利根川のシミュレーション

河口から122.5km右岸の場所が破堤した場合（吉川市への氾濫水の影響が最大・最速の想定破堤点です）



吉川市に影響が出始める破堤後の時間



吉川市に影響が広がる破堤後の時間



吉川市への影響が最も大きいとみられる時間

江戸川のシミュレーション

河口から34.5km右岸の場所が破堤した場合（吉川市に最近隣で、氾濫水の影響が最大・最速の想定破堤点です）



吉川市に影響が出始める破堤後の時間



吉川市への影響が最も大きいとみられる時間



吉川市への影響が概ね収束するとみられる時間

荒川のシミュレーション

河口から65.2km左岸の場所が破堤した場合（吉川市への氾濫水の影響が最大・最速の想定破堤点です）



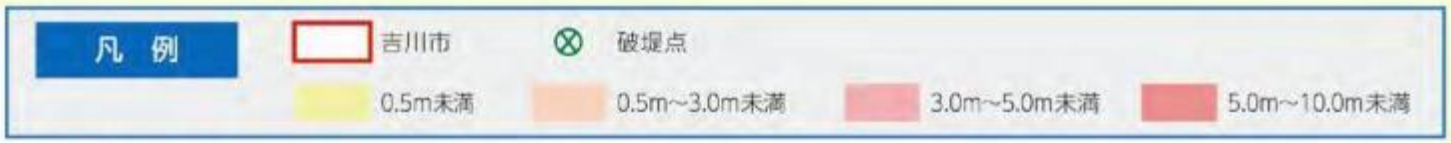
吉川市に影響が出始める破堤後の時間



吉川市への影響が最も大きいとみられる時間



吉川市への影響が概ね収束するとみられる時間



中川のシミュレーション

河口から30.0km左岸の場所が破堤した場合（吉川市に最近隣で、氾濫水の影響が最大・最速の想定破堤点です）



吉川市に影響が出始める破堤後の時間



破堤後1時間が経過し、浸水範囲が広がる



吉川駅の南側に浸水が広がる



須賀榎戸地区の広範囲が浸水する



浸水範囲がさらに広がる



吉川市への影響が最も大きいとみられる時間

新方川のシミュレーション

河口から0.6km左岸の場所が破堤した場合（吉川市に最近隣で、氾濫水の影響が最大・最速の想定破堤点です）



吉川市に影響が出始める破堤後の時間



吉川市への影響が最も大きいとみられる時間



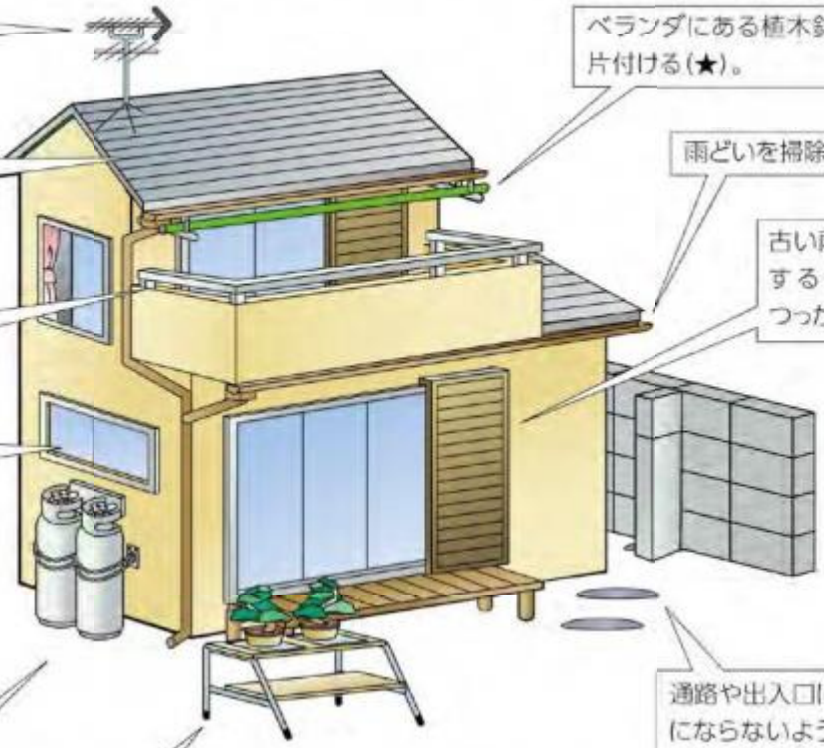
吉川市への影響が概ね収束するとみられる時間

洪水に備える

風水害はある程度予測ができる災害です。最新の防災情報を入手し、準備をしましょう。また、ゲリラ豪雨など突発的な災害で被害がでないように、日頃から備えましょう。

家屋と周辺の備え

気象情報をチェックして、大雨や強風への対策をとることで被害が軽減できます。天候が悪くなる前に防災・減災準備を始めましょう。



アンテナはしっかり固定する。

屋根瓦やトタン屋根に破損やずれ、腐食等があれば修理する。

手すりが壊れていたら修理する。

雨戸のないガラス窓には、ガラス貫通防止用フィルムを貼る等、飛来物による破損から守る工夫をする。万が一割れた時のために、カーテン等を閉めておくと良い(★)。

プロパンガスボンベをしっかり固定する。

ベランダにある植木鉢や物干し竿などを片付ける(★)。

雨どいを掃除する。

古い雨戸は応急の補強をする(筋交いをつける、つっかい棒をあてがう等)。

通路や出入口には、避難時の妨げにならないよう、自転車やベビーカーなどは置かない(★)。

強風などによって飛ばされる可能性のあるもの、破損して欠片が飛散するおそれのあるものは、室内にしまいましょう。しまうことができない場合は、飛ばされないようにしっかり固定しましょう(★)。

★の項目は、集合住宅にお住まいの方が個人で出来る対策です。

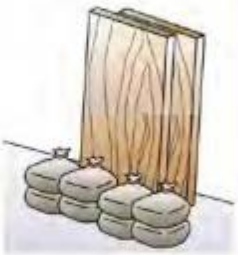
側溝・雨水ますの事前準備

●こまめに掃除しましょう。
●上にブロックなどは置きません。



浸水の事前準備

●土のうや止水版を用意しましょう。
●半地下・地下室などでは、排水設備(ポンプ)の整備・点検を行いましょう。



樹木(高木)の剪定(管理)

●倒木による電線・電話線の断線防止のため、樹木の所有者は伐採や枝払いを行いましょう。



地下空間の危険性

●水圧によりドアの開閉ができなくなります。
●流れる水によって階段を上れません。
●換気口や採光窓などから水が入ってくることがあります。
●浸水により停電するおそれがあります。
●激しい雨が予想される場合は、地下空間から移動しましょう。

屋内の浸水対策

家財の移動

●重要書類や移動できる家財、家電製品などは、高所や2階に移動させましょう。
●浸水するおそれのある部屋では、家電製品などのコンセントを抜きましょう。
※漏電、ショートなどの予防



排水口からの逆流防止、床下収納からの浸水軽減

●水のうを風呂場や洗濯機の排水口、トイレの便器の水たまりの上に置きましょう。
●床下収納のふたの上に水のうや重い物を置きましょう。



簡易水のうの準備

簡易水のうの作り方

❶ごみ袋などのビニール袋(45リットル程度)を2重にします。
❷袋の中に半分程度の水を入れます。
❸袋の中の空気を抜き、口を縛ります。



簡易水のうの使い方(浸水防止)

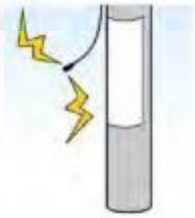
●出入口などに隙間なく並べます。
●水のうを段ボール箱などの中に入れて連結すると、強度が増します。



洪水の後の行動

電線が断線していないか確認

●切れた電線や電話線がないか確認しましょう。
●発見したら電力会社・電話会社などに連絡しましょう。
●切れた電線には、近づいてはいけません。



危険物の確認・除去

●プロパンガスボンベの転倒や破損がないか確認しましょう。
●ガスや石油などの漏れ出しがないか確認しましょう。
●危険を発見したら、周囲の人とガス会社、消防署に通報しましょう。



落下物がないか確認

●屋根瓦やアンテナなどが破損していないか確認しましょう。
●落下の危険がある場合は、除去・補修をしましょう。



浄化槽を確認

●断線がないか、蓋が外れていないか、薬剤筒が倒れていないか確認しましょう。
●ポンプやブロア(送風機)、浄化槽上部のコンクリートに破損がないか確認しましょう。



衛生対策を徹底 <水害の片付けの基本は、汚れ除去 → 乾燥 → 消毒>

室内

●室内は、泥や汚れを入念な洗浄や拭き取りで取り除いた後、しっかり乾かしましょう。

[例] 食器・調理器具…洗浄
冷蔵庫・食器棚…拭き取り
床・壁…水道水による洗浄後、風通しを良くして乾燥させる

室外・床下

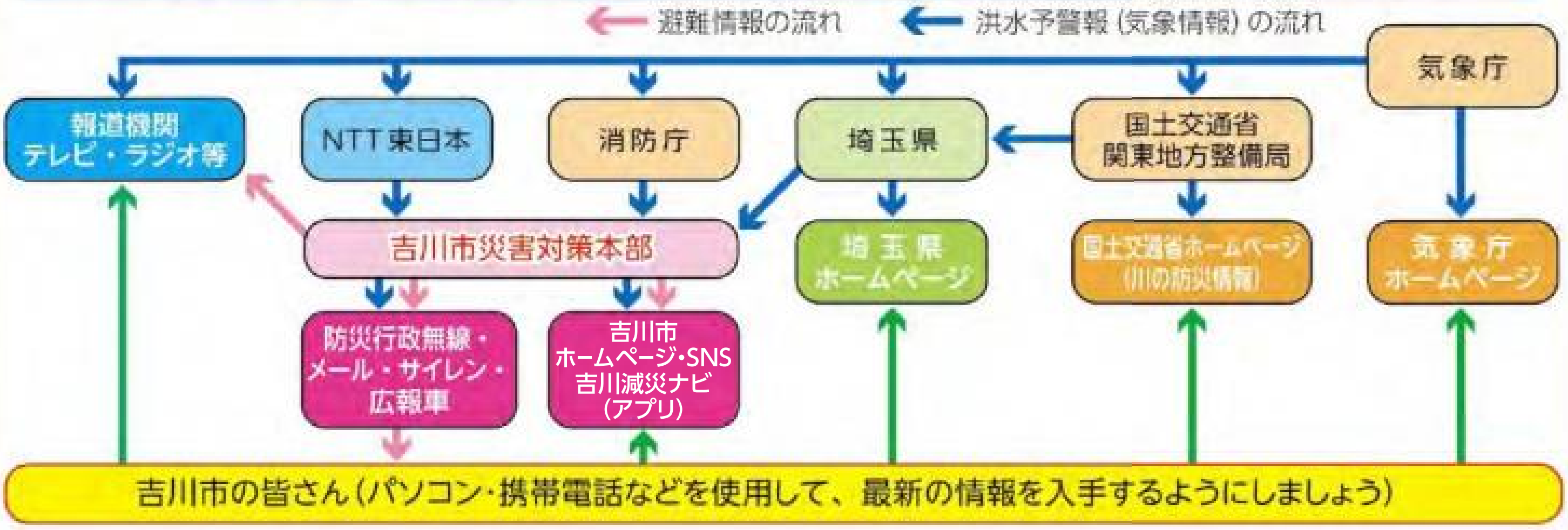
❶汚泥や土砂など、流入した瓦礫などを取り除きます。
❷水道水で洗い流し、風通しを良くしてしっかり乾かします。
※湿気が残ると家の基礎や土台を傷めます。

※消毒の際は、長袖、長ズボン、手袋、マスクなどで皮膚に消毒液がかからないようにしましょう。

洪水時の避難行動

災害時には、様々な情報が発表されます。常に最新の防災情報を入手して、避難に備えましょう。また、避難情報が発令されていなくても、その場に留まることが危険と判断したら、自主的に避難を開始しましょう。

洪水予報・避難情報の伝達経路



洪水時に入手する防災情報

吉川市が出す警戒レベル３又は警戒レベル４（避難情報）で必ず避難しましょう
気象庁などから出る河川水位や雨の情報を参考に自主的に早めの避難をしましょう

避難情報等（警戒レベル）

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保
～～～＜警戒レベル４までに必ず避難!＞～～～			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

河川水位や雨の情報（警戒レベル相当情報）

防災気象情報（警戒レベル相当情報）	浸水の情報（河川）	土砂災害の情報（雨）
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（土砂災害）
4相当	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報
3相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報
2相当	氾濫注意情報	―
1相当	―	―

吉川市は、河川や雨の情報（警戒レベル相当情報）のほか、地域の土地利用や災害実績なども踏まえ総合的に避難情報等（警戒レベル）の発令判断をすることから、警戒レベルと警戒レベル相当情報が出るタイミングや対象地域は必ずしも一致しません。

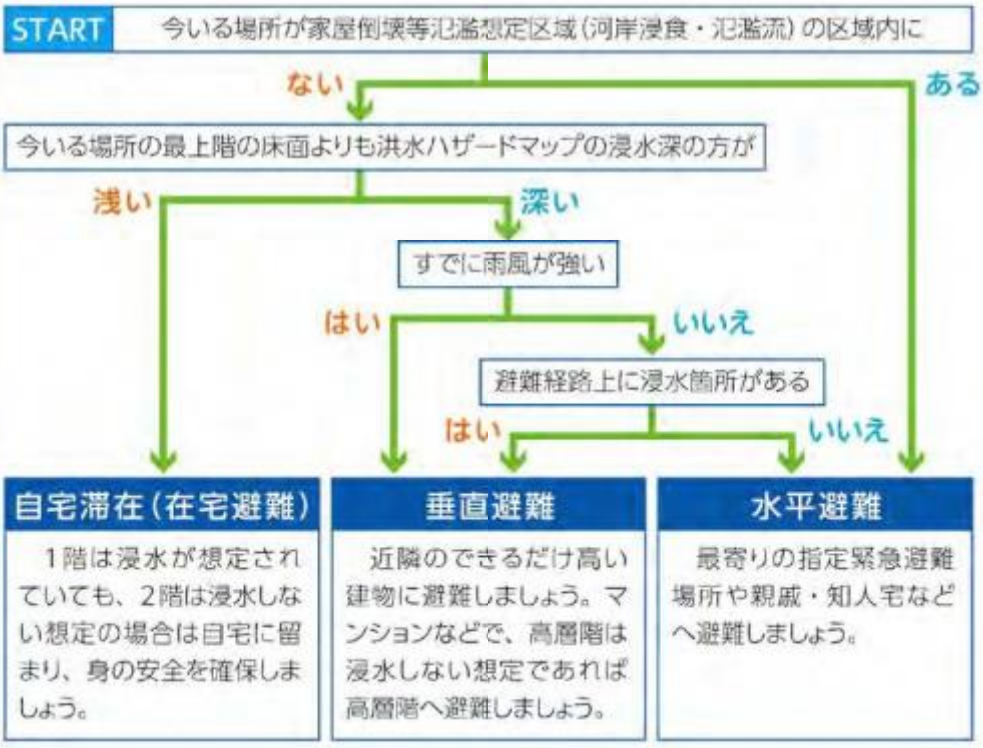
水位情報について

水位情報では、水位観測所で観測される河川の水位に応じて、氾濫への警戒状況を設定しています。河川の水位は「川の防災情報」などで確認できます。

氾濫危険水位（警戒レベル4相当）	河川の水が溢れるおそれのある水位
避難判断水位（警戒レベル3相当）	吉川市が避難判断を発令する参考となる水位
氾濫注意水位（警戒レベル2相当）	水防関係機関が出動して水防活動を行う目安となる水位
水防団待機水位（警戒レベル1相当）	水防関係機関が水防活動の準備を始める目安となる水位

洪水時の避難行動

避難行動とは自らの命を守るための行動です。洪水ハザードマップ(4ページ～15ページ)で今いる場所(自宅)の浸水する深さを調べて、避難方法を検討しましょう。





避難情報(避難指示)などが発令されていなくても、その場に留まることが危険だと判断したら、自主的に水平避難・垂直避難を開始してください!

過去に冠水被害があった場所を市ホームページで公表しています。浸水箇所を避ける安全な避難経路を検討してください。

過去の冠水被害のページ→

避難する際の注意点

家を出る前に確認しましょう

正確で新しい情報ですか?
- ●テレビやラジオなどで、最新の気象・災害・避難情報を確認しましょう。
- ●市や消防団から避難の呼びかけがあれば、速やかに避難しましょう。

ガスや電気は大丈夫ですか?
- ●家を出る前に、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。
- ●親戚・知人などに避難先を伝えましょう。

ご近所の方は大丈夫ですか?
- ●高齢者、障がい者、子ども、病気のある方などの避難に協力しましょう。

安全な避難経路ですか?
- ●あらかじめ、避難先までの避難経路を複数決めておきましょう。
- ●途中で家族が離散したときの行動も決めておきましょう。

非常用持出品は持ちましたか?
- ●非常用持出品の中身を確認しましょう。
➡ 38ページ参照



動きやすい服装ですか?
- ●レインウェアを着用し、動きやすい運動靴などを履きましょう。

避難中に注意しましょう

2人以上での避難
- ●できる限り単独での避難は避け、2人以上で行動しましょう。
- ●近所で声をかけ合って避難しましょう。

車での避難は避ける
- ●緊急車両の通行を妨げるため、特別の場合を除いて車での避難は止めましょう。
- ●堤防や道路への放置も止めましょう。

避難経路の危険箇所
- ●できる限り高い場所にある道路を通りましょう。
- ●やむを得ず浸水場所を通る際は、水路や側溝、蓋が外れたマンホールなどに注意しましょう。

逃げ遅れたら高い建物に避難
- ●避難先まで行く余裕がない場合は、近くのできるだけ高い建物の上階へ避難しましょう。

吉川市の地震について

地震は突発的に発生するので、日頃から防災意識を高めておくことが大切です。地震を正しく理解し、地震ハザードマップを活用して、いざという時に慌てず行動できるように備えましょう。

吉川市で想定される地震被害

埼玉県が平成24・25年度に行った地震被害想定調査では、埼玉県に大きな影響を及ぼす地震として次の5つの地震を想定しています。

想定地震	マグニチュード	吉川市の最大震度
東京湾北部地震(海溝型地震)	7.3	6弱
茨城県南部地震(海溝型地震)	7.3	6弱
元禄型関東地震(海溝型地震)	8.2	6弱
関東平野北西縁断層帯地震(活断層型地震)	8.1	6弱
立川断層帯地震(活断層型地震)	7.4	5弱

(出典：埼玉県，平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査)



吉川市の地震ハザードマップ

吉川市の地震ハザードマップでは、地域の揺れやすさを震度で示す「ゆれやすさマップ」と、地盤の上の建物を傾かせたり沈ませたりする液状化の危険度を示す「液状化可能性マップ」を掲載しています。

「ゆれやすさマップ」と「液状化可能性マップ」は、埼玉県による「平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査」の結果をもとに、吉川市に影響が大きいと想定されている茨城県南部地震と東京湾北部地震を重ね合わせて最大値を抽出した内容で作成しました。

ゆれやすさマップ

- 地震の震源からの距離と地域の表層地盤の状況から、地域ごとの震度として揺れやすさを示しています。
- 計算のための単位は50mメッシュで「揺れやすさ」を震度でランク分けしています。

液状化可能性マップ

- 地形の状況と地表での地震動から評価して、建物・堤防・橋梁・ライフライン施設などに影響を及ぼす危険度の大小を示しています。
- 計算のための単位は250mメッシュで「液状化可能性」をランク分けしています。

地震ハザードマップの使い方

1 地震について知りましょう

- 自宅周辺や学校などの生活圏で、どの程度の揺れや液状化が想定されているか、確認しましょう。
- 地震の種類や震源、被害などの知識を得ることで、災害に対する意識が変わります。

2 避難方法を検討しましょう

- 自宅と避難先を確認し、複数の避難経路を検討しましょう。
- 実際に歩いてみて、危険箇所を確認しましょう。

3 地震に備えましょう

- 備蓄品などの準備や家の補強、家族の連絡方法などを確認しましょう。 ➡ 30ページ~31ページ、36ページ~39ページ参照



マグニチュードと震度

マグニチュードは、地震の規模を表す単位です。マグニチュードが0.2大きくなると地震の規模は約2倍、マグニチュードが1大きくなると約32倍になります。

震度は、地震の際の各地点の揺れの大きさを表します。ある地点が実際にどう揺れるかは、地震のエネルギー規模だけでなく、震源からその地点までの距離や地盤条件などに左右されます。

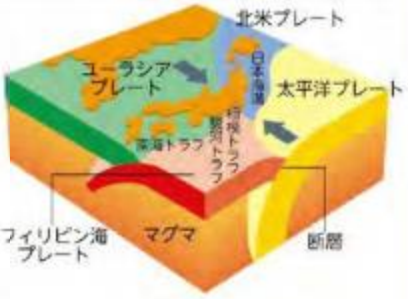
マグニチュードと震度の関係は、電球の明るさと机の上の明るさの関係に例えることができます。

同じ電球からの光でも、机がどの位置にあるかで机の上の明るさは異なるように、マグニチュードが同じ地震であっても、震源が遠ければ震度は小さく、震源が近ければ震度は大きくなります。

地震発生のしくみ

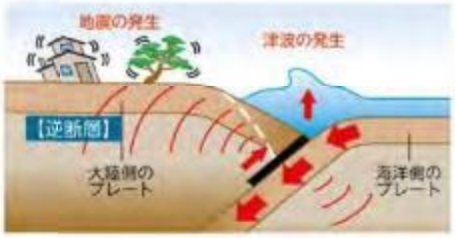
日本列島の周辺には、右図のような４つのプレート(板状の堅い地殻)があり、年に数センチの速度で一定の方向に動いています。プレートどうしの運動により、プレートの境界や周辺で生じる「ひずみ」が、地震を引き起こす原因です。日本では主に海溝型と活断層型の２種類の地震がおこっています。

「平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査」では、３つの海溝型地震と２つの活断層型地震を想定地震としています。



海溝型地震

海洋側のプレートが大陸側のプレートの下にもぐりこむことで、ひずみがたまり、それが限界に達するとプレートが元に戻ろうとしてはね上がり、地震が発生します。

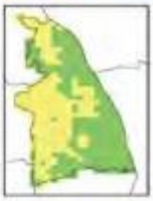


主な海溝型地震

●平成６年北海道東方沖地震…マグニチュード8.2
●平成15年十勝沖地震…マグニチュード8.0
●平成23年東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)…マグニチュード9.0

「平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査」想定地震

茨城県南部地震



●マグニチュード7.3
吉川市の最大震度：６弱
●フィリピン海プレート上面の震源深さに関する最新の知見を反映
●今後30年以内に南関東地域でM7級の地震が発生する確率:70%

東京湾北部地震



●マグニチュード7.3
吉川市の最大震度：６弱
●フィリピン海プレート上面の震源深さに関する最新の知見を反映
●今後30年以内に南関東地域でM7級の地震が発生する確率:70%

元禄型関東地震



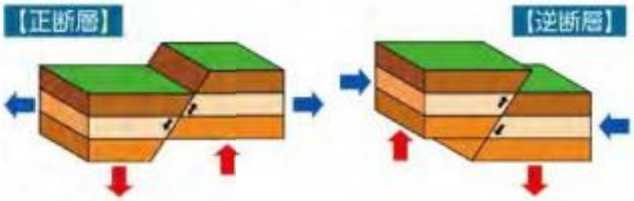
●マグニチュード8.2
吉川市の最大震度：６弱
●首都圏に大きな被害をもたらしたとされる元禄地震(関東大震災)を想定
●今後30年以内の地震発生確率:ほぼ0%

震度5弱　震度5強　震度6弱

※震源の位置は、左ページ「吉川市で想定される地震被害」の図に示してます。

活断層型地震

陸地の地殻もプレートの運動によりいたるところで「ひずみ」が生じています。このひずみを解消するため、過去の地震により生じた断層(活断層)を震源として地震が発生します。
※吉川市内には、現在確認されている活断層はありません。



主な活断層型地震

●平成７年兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)…マグニチュード7.3
●平成16年新潟県中越地震…マグニチュード6.8

「平成24・25年度埼玉県地震被害想定調査」想定地震

関東平野北西縁断層帯地震



●マグニチュード8.1
吉川市の最大震度：
[破壊開始点]
北６弱・中５強・南５強
●深谷断層と綾瀬川断層を一体の断層帯として想定
●今後30年以内の地震発生確率：ほぼ0%～0.008%

立川断層帯地震

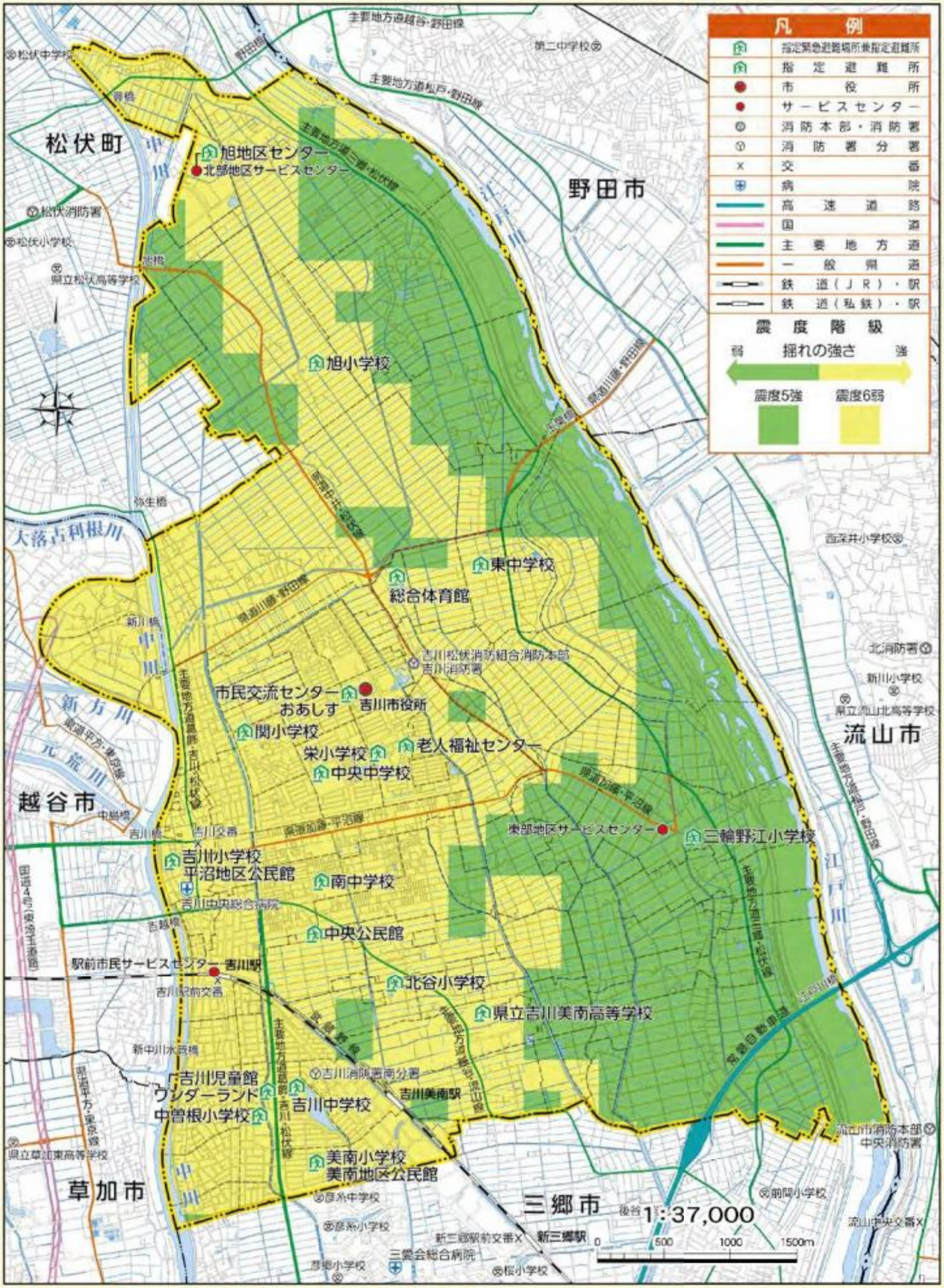


●マグニチュード7.4
吉川市の最大震度：
[破壊開始点]
北５弱・南５弱
●最新の知見に基づく震源条件により検証
●今後30年以内の地震発生確率：0.5%～2%

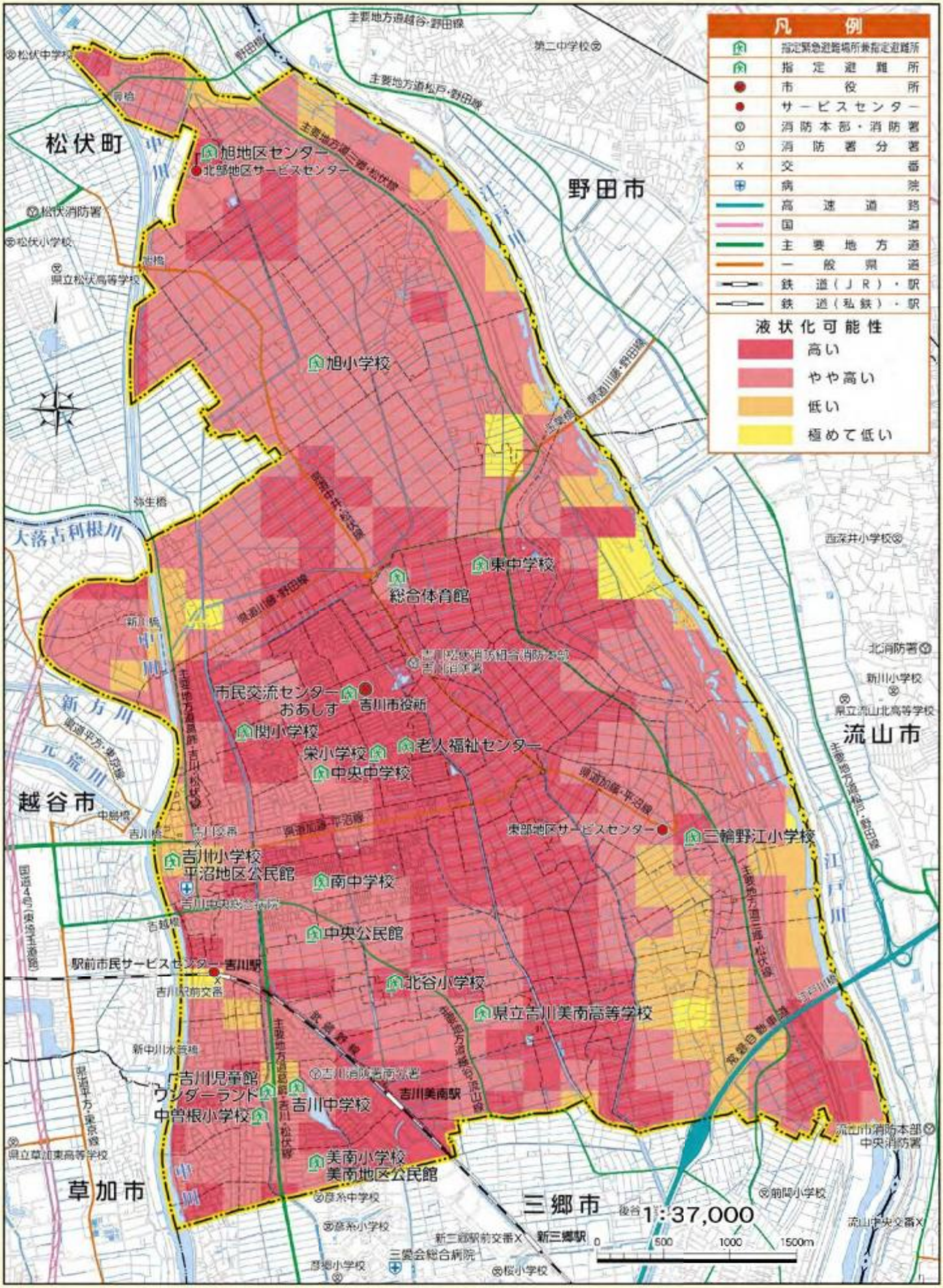
震度4　震度5弱　震度5強　震度6弱

※破壊開始点の位置は、左ページ「吉川市で想定される地震被害」の図に示しています。

ゆれやすさマップ


凡例
指定緊急避難場所兼指定避難所
指定避難所
市役所
サービスセンター
消防本部・消防署
消防署分署
交番
病院
高速道路
国道
主要地方道
一般県道
鉄道（JR）・駅
鉄道（私鉄）・駅
震度階級
弱
揺れの強さ
強
震度5強
震度6弱
松伏町
野田市
越谷市
草加市
三郷市
流山市
旭地区センター
北部地区サービスセンター
旭小学校
東中学校
総合体育館
市民交流センターおあしす
吉川市役所
関小学校
栄小学校
老人福祉センター
中央中学校
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
南中学校
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
県立吉川美南高等学校
吉川児童館
ウォーターランド
中曽根小学校
吉川中学校
吉川美南駅
美南小学校
美南地区公民館
1:37,000
0
500
1000
1500m

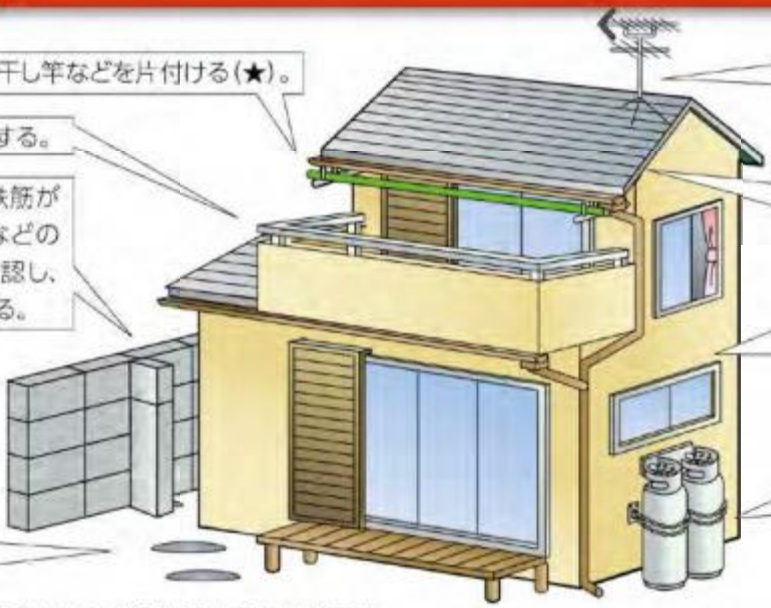
液状化可能性マップ


凡例
指定緊急避難場所兼指定避難所
指定避難所
市役所
サービスセンター
消防本部・消防署
消防署分署
交番
病院
高速道路
国道
主要地方道
一般県道
鉄道（JR）・駅
鉄道（私鉄）・駅
液状化可能性
高い
やや高い
低い
極めて低い
松伏町
野田市
越谷市
流山市
草加市
三郷市
旭地区センター
北部地区サービスセンター
旭小学校
東中学校
総合体育館
市民交流センターおあしす
吉川市役所
関小学校
栄小学校
老人福祉センター
中央中学校
東部地区サービスセンター
三輪野江小学校
吉川小学校
平沼地区公民館
南中学校
中央公民館
駅前市民サービスセンター
吉川駅
北谷小学校
県立吉川美南高等学校
吉川児童館
ウンダーランド
中曽根小学校
吉川中学校
吉川美南駅
美南小学校
美南地区公民館
1:37,000
0
500
1000
1500m

地震に備える

大きな揺れから身の安全を守るため、また、家屋や家具の被害を最小限に抑えるために、日頃から自宅の安全対策を行いましょう。

家屋の備え



ベランダにある植木鉢や物干し竿などを片付ける(★)。

手すりが壊れていたら修理する。

ブロック塀にしっかりした鉄筋が入っているか、ひび割れなどの破損や傾きがないかを確認し、不備な点があったら修繕する。

通路や出入口には、避難時の妨げにならないよう、自転車やベビーカーなどは置かない(★)。

アンテナはしっかり固定する。

屋根瓦やトタン屋根に破損やずれ、腐食等があれば修理する。

壁や基礎にひび割れなどがないか確認する。腐ったり、シロアリに食われている箇所は修繕する。

プロパンガスボンベをしっかり固定する。

★の項目は、集合住宅にお住まいの方が個人で出来る対策です。

屋内の備え

過去の震災では、家が無事でも家具の転倒等により負傷したり、転倒した家具やガラスの破片等を片付けられず、避難所での生活を余儀なくされるケースが多くあります。安全な部屋作りを今すぐに実践しましょう。

- ●大きな家具は人の出入りの少ない部屋にまとめて置く。
- ●重たい物は下の段に収納する。
- ●玄関や廊下には物を置かない(避難時の妨げになる)。
- ●高齢者や子どもの部屋、寝室に、倒れやすい家具は置かない。



感震ブレーカーを設置する。

食器棚等、背の高い家具をL型金具等で固定する。

テレビ等、揺れに弱い機器を固定器具等で固定する。固定できない場合は粘着性マット等を使用する。

家具は倒れたときに避難の妨げになる位置(出入口等)や寝る位置に配置しない。

吊り下げタイプの照明は、ワイヤーやチェーン等で揺れを抑えて落下を防ぐ。

窓ガラスの全面に飛散防止フィルムを貼る。

カーテンは防炎処理をほどこしたものにする。

ストーブは対震自動消火機能付きにする。近くに燃えやすいものを置かない。

ガラス破片によるけが防止のため、スリッパ等を身近に用意しておく。

木造住宅の無料簡易耐震診断

市では、対象となる木造住宅への無料簡易耐震診断を実施しています。

【診断対象建築物】

昭和56年5月31日以前に建築された1階建て、2階建ての木造住宅

【必要書類】

建築確認通知書または各階平面図

【問合せ】

都市計画課 建築指導担当

電話 048-982-9885 (直通)

家具類の安全対策

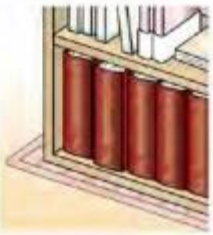
参考：総務省消防庁ホームページ「地震による家具の転倒を防ぐには」 https://www.fdma.go.jp/publication/database/kagu/

大地震への備えとして、家具類の転倒防止対策を行いましょう。

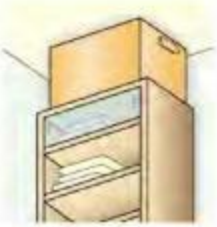
賃貸住宅では、壁への穴あけ等が難しい面があるので、つっぱり棒や粘着性マット等を使用しましょう。

すぐにできる転倒防止対策

●家具の下に滑り止めマットを敷きましょう。
●食器棚や本棚等では、重いものを下に、軽いものを上に収納しましょう。



●家具と天井の隙間を、弱粘着性のマットを挟んだダンボール箱などで詰めましょう。天井と段ボール箱の隙間は2cm以内にしましょう。



テレビの固定方法

●テレビ本体とテレビ台をボルト等で固定しましょう。



●テレビ本体とテレビ台をストラップ式器具や粘着性マット等で固定しましょう。



●テレビ本体と壁や柱をロープとヒートン(金具)などを利用して連結しましょう。



タンス等の大型家具

●L型金具やベルト式器具等で家具と壁を固定しましょう。



●ストッパー式器具で家具を壁側に傾斜させましょう。



●家具と天井の間をつっぱり棒などで固定しましょう。



家具類の固定方法

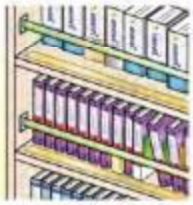
●上下にわかれている家具は金具で連結しましょう。



●扉が開かないように留め具をつけましょう。



●本などが飛び出さないようにストッパーをつけましょう。



通電火災を防ぐ

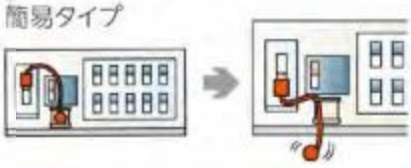
感震ブレーカーは、強い揺れを感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める機器です。破損した電化製品の電気配線が通電時に発火して発生する「通電火災」を防ぐことができます。

感震ブレーカーには、右記のタイプのほかに、コンセントで遮断するタイプもあります。

分電盤タイプ



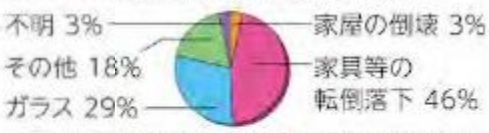
簡易タイプ



過去から学ぶ <阪神・淡路大震災の場合>

阪神・淡路大震災では、けがの原因の7割が家具等の転倒落下とガラスによるものでした。家具類の固定とガラスの飛散防止は、減災効果の高い取り組みと言えます。

阪神・淡路大震災でけがをした人の原因



日本建築学会「阪神淡路大震災 住宅内部被害調査報告書」より

地震から身を守る

地震は前触れも無く突然発生します。まずは自分の命を守り、慌てずに行動しましょう。自分が無事なら、安全に避難ができ、周りの人を助けることもできます。

命を守る行動を



❶まず低く… 強い揺れで自分が倒れる前に体勢を低くして地面に近づく
❷頭を守り… 固定された机やテーブルの下に入って（なければ腕や荷物で）頭を守る
❸動かない… 揺れがおさまるまで動かず、じっとしている。慌てて外に出ない

イラスト提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

自宅や建物内で被災した場合

揺れを感じたら

自分の身を守る
- 丈夫なテーブルや机などの下で身を伏せましょう。
- 座布団やクッションなどで頭を守りましょう。
- 揺れがおさまるのを待ちましょう。



出口を確保する
- 玄関や窓を開けて出口を確保しましょう。
- 再び出口が閉まらないように、手近なものを挟みこみましょう。



火元を確認
- 揺れがおさまったら、火を消しましょう。
- 避難するときは、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。➡ 31ページ参照



落ち着いて行動する
- 慌てて外に飛び出さない。
- 割れたガラスなどによるケガ防止のため、スリッパや靴を履きましょう。



◆揺れがおさまったら

家族の安否を確認
- 声をかけて安否を確認しましょう。
- 離れている家族とは、決めておいた連絡方法で安否を確認しましょう。



正しい情報を入手する
- テレビやラジオ、防災行政無線などから正しい情報を確認しましょう。
- デマに惑わされないように注意しましょう。



近所の人の安否を確認
- 近所の人や要配慮者に声をかけて安否を確認しましょう。



みんなで避難する
- できる限り単独での避難は避け、2人以上で行動しましょう。



外出先で被災した場合

道路・路地



- 頭をカバンなどで保護しましょう。
- ブロック塀、自動販売機などのそばから離れましょう。
- 窓ガラスや看板、壁タイルの落下などに注意しましょう。

繁華街・大きな建物



- 商品棚から離れ、柱や壁際に身を寄せましょう。
- 店舗では館内放送や係員の指示に従いましょう。

地下街



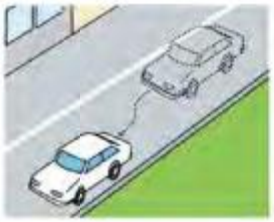
- 火災が発生しなければ比較的安全です。
- 柱や壁際に身を寄せましょう。
- 停電時は、非常照明がつくまでむやみに動かない。
- 館内放送や係員の指示に従いましょう。慌てて出入口に殺到するのは危険です。

エレベーター内



- すべての階のボタンを押し、停止した階ですぐに降りましょう。
- 閉じ込められた場合は、非常ボタンや非常用電話で助けを呼びましょう。

運転中



- 徐々にスピードを落として、道路の左側で停車しましょう。
- エンジンを切り、揺れがおさまるまでは車内に留まりましょう。
- 避難するときは、ドアロックをせず、キーはつけたままにしましょう。

電車・バス



- 緊急停車や急ブレーキに備えましょう。
- 座っている場合は、姿勢を低くして頭をカバンなどで保護しましょう。
- 立っている場合は、手すりやつり革をしっかり握りましょう。
- 乗務員の指示に従いましょう。

海岸で地震が起きたら(津波への備え)

旅行先など、海岸や海に近い地域にいる時に地震が発生した場合、揺れへの対応に加えて、津波に注意することが非常に大切です。

- 「強い揺れ」「弱くても長い揺れ」を感じた、「津波警報」「津波注意報」などを見聞きしたら、すぐに海岸から離れて、可能な限り高い場所へ避難しましょう。
- 津波は何度も発生し、後から来襲する波のほうが波高が高い場合があります。
- 「津波警報」「津波注意報」が解除されて安全が確認されるまでは、決して海岸には近づかないようにしましょう。
- あらかじめ「津波避難場所」や「津波避難ビル」の場所、高台などへの経路を確認しておきましょう。

■津波標識■



津波注意

津波避難場所

津波避難ビル

帰宅困難に備えましょう <徒歩帰宅の心得7カ条>

首都圏で大きな地震が発生した場合、公共交通機関が運行を停止し、外出中の多くの人が帰宅できなくなる可能性があります。

「むやみに移動を開始しない」が原則ですが、事情により徒歩帰宅する方のために、右記の心得7カ条を覚えておきましょう。

また外出時のバッグの中に、飲料水やチョコレートなどの携帯食、公衆電話用の10円硬貨など最低限の準備をしておきましょう。

留まる	1	連絡手段、事前に家族で話し合い
	2	携帯も、ラジオも必ず予備電池
知る	3	日頃から、帰宅経路をシミュレーション
	4	災害時の味方、帰宅支援ステーション
帰る	5	職場には、小さなリュックとスニーカー
	6	帰宅前には、状況確認
	7	助け合い、励まし合って徒歩帰宅

震度と被害想定

震度と揺れ等の状況（概要）

4



［震度4］
- ほとんどの人が驚く。
- 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。
- 座りの悪い置物が、倒れることがある。

5弱



［震度5弱］
- 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。
- 棚にある食器類や本が落ちることがある。
- 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。

5強



［震度5強］
- 物につかまらないと歩くことが難しい。
- 棚にある食器類や本で落ちるものが多くなる。
- 固定していない家具が倒れることがある。
- 補強されていないブロック塀が崩れることがある。

6弱



［震度6弱］
- 立っていることが困難になる。
- 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。ドアが開かなくなることがある。
- 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。
- 耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。

6強



［震度6強］
- はわないと動くことができない。飛ばされることもある。
- 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。
- 大きな地割れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。

7



［震度7］
- 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものがさらに多くなる。
- 耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。
- 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物では、倒れるものが多くなる。

出典：気象庁

その他の災害への備え

地震や洪水のほかにも、さまざまな自然災害に見舞われる可能性があります。災害の特徴を覚えて、事前に対応できるようにしましょう。

竜巻

竜巻は、発達した積乱雲に伴う強い上昇気流により発生する激しい渦巻です。被害範囲は帯状になることが多く、直径は数十～数百m、移動距離は数kmに達します。同様の激しい突風には、ダウンバーストやガストフロントなどがあります。

前兆現象

●真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
●雷鳴が聞こえる、雷光が見える。
●ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
●大粒の雨やひょうが降り出す。

身を守る行動

●頑丈な建物の中に避難する。
●車庫・物置・プレハブ(仮設建築物)の中には避難しない。
●避難が間に合わないときは、物陰やくぼみで身を伏せる。
●屋内の中心部に近い1階の窓のない部屋に移動する。窓、雨戸、カーテンを閉める。

大雪

県内では南岸低気圧の接近・通過と上空の寒気の影響により、降雪となることがあります。平成26年2月の大雪では、秩父地域で98cm、熊谷地域で62cmという県内観測史上1位の積雪がありました。

家庭での雪対策

●建物やカーポート、農業施設などの倒壊対策に努めましょう。
●食料、燃料(灯油)の備蓄量を確認し、不足分は補充しましょう。
●除雪用スコップを常備しましょう。

火山(降灰)

県内には火山はありませんが、近隣火山の噴火により市内に火山灰が降灰する可能性があります。火山灰は直径2mm以下の岩片の総称です。非常に小さいため、遠方まで風に流されて広範囲に降灰の被害をもたらします。

火山灰(降灰)の影響

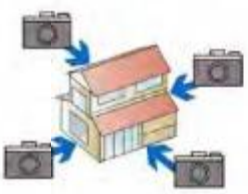
●人体には、呼吸器系、目の症状、皮膚への刺激などがあります。
●地域への影響には、農作物の被害、停電、交通障害などが考えられます。

被災後の行動　～生活再建の支援を受けるために～

片付ける前に被害状況を写真に残しましょう

被害を受けた時の状況を写真で撮影しましょう。支援に必要な罹災(りさい)証明書の発行や、保険会社への保険金の請求などに役立ちます。

撮影のポイント
●スマートフォンのカメラ機能でも大丈夫です。
●できるだけ詳細に、いろいろな方向から撮影しましょう。



罹災証明書を申請しましょう

罹災証明書は、自然災害により被災した住家の被害の程度を、自治体が証明するものです。被災者生活再建支援金の支給や住宅の応急修理などの支援措置を受ける際に必要となります。

罹災証明書の交付は、申請後の「被害認定調査」で被害程度を認定する必要があるため、時間がかかります。



情報の入手・連絡方法

災害時、市のホームページやテレビ、ラジオ等で最新の避難情報や防災情報を確認しましょう。また、平常時から、いざという時の安否確認手段を家族で共有しておきましょう。

避難情報の入手経路

避難情報や防災情報は、さまざまな方法で市民の皆さんに伝えられます。複数の情報を確認するように心がけてください。

吉川市	公式ホームページ・吉川市メール配信サービス・吉川市公式X(旧Twitter)、防災行政無線、広報車、テレビのデータ放送サービス(NHK・テレ玉)、緊急速報メール(エリアメール)
共助	自治会、自主防災組織連絡網、消防団による各戸訪問
消防・警察	消防署(消防車)、警察署(パトカー)
情報通信・メディア	テレビ、ラジオ、防災関係機関のホームページ、携帯電話会社の災害・避難情報配信

吉川市が発信する情報の入手方法

吉川市公式ホームページ
https://www.city.yoshikawa.saitama.jp/
市の情報はまずはこちらをチェック!

吉川市公式X(旧Twitter)
(ユーザーID:@yoshikawa_city)

吉川市メール配信サービス
防災・防犯情報などを配信します。右記の二次元コードを読み取るか、p-yoshikawa@s7.bmb.jpに空メールを送信してください。

防災行政無線・電話応答サービス
市内の防災行政無線のスピーカーから放送されます。放送内容は公式ホームページや電話(048-983-6430)で確認できます。

Yahoo! 防災速報(アプリ)
地震や豪雨などの気象情報の他、吉川市の緊急情報等を入手できます。

緊急速報メール・エリアメール
事前登録不要。市内にいる方のNTTドコモ、au、ソフトバンク、楽天の携帯電話、スマートフォンに一斉配信されます。

テレビのデータ放送サービス
避難情報等を確認できます。テレビのチャンネルをNHKやテレ玉に合わせ、リモコンの「dボタン」を押してください。

吉川減災ナビ(アプリ)
防災行政無線の放送内容や、緊急時の避難情報など、防災、減災に関する情報を発信します。右記の二次元コードを読み取るかApp StoreまたはGoogle playストアで検索してください。

iOS　Android

埼玉県・国が発信する情報の入手方法

埼玉県

危機管理・防災・防犯等 彩の国の安心・安全
https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html
埼玉県内の避難情報や天候等の情報

埼玉県防災情報メール
事前登録が必要です。気象情報や避難情報、避難所情報を入手できます。

埼玉県 川の防災情報メール
事前登録が必要です。埼玉県が管理する河川水位情報や、土砂災害の情報が配信されます。

埼玉県公式LINE
事前に受信設定が必要です。
非常時の緊急情報などを確認できます。

国

国土交通省 川の防災情報
https://www.river.go.jp/
全国の河川の雨量や水位等の情報

気象庁
https://www.jma.go.jp/jma/index.html
全国の天候や気象情報、気象データ等

キキクル(危険度分布)
地域の土砂・浸水・洪水災害への危険度を表示。右記の二次元コードを読み取るか「キキクル」で検索してください。

土砂災害警戒判定 メッシュ情報
https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/
土砂災害発生危険度の判定結果

災害時の音声での連絡方法

災害用伝言ダイヤル（171）（※）

災害用伝言ダイヤルは、被災地への通話がつながりにくい状況で開設される「声の伝言板」です。
電話番号（固定電話・携帯電話・IP電話等）をキーとして、伝言（音声）による安否確認が行えます。



被災地域の方は自宅の電話番号を、連絡を取りたい方は被災地域の方の電話番号を、市外局番から入力してください。

公衆電話

災害時、公衆電話は一般回線より優先的に回線が確保され、また、災害時に被災地では無料で使える場合があります（国際電話は使えません）。公衆電話設置場所検索（NTT東日本）は右記の二次元コードからできます。
NTT東日本 公衆電話設置場所検索
https://publictelephone.ntt-east.co.jp/ptd/map/

災害時の文字での連絡方法

災害用伝言板（web171）（※）

災害用伝言板（web171）は、インターネットを利用した安否確認伝言板です。
電話番号（固定電話・携帯電話・IP電話等）をキーとして伝言（文字）による安否確認が行えます。

災害用伝言板（web171）
https://www.web171.jp/

災害用伝言板（携帯電話会社のサービス）（※）

携帯電話会社の災害用伝言板に自分の安否情報を登録し、その情報を全国から閲覧できる携帯電話会社のサービスです。
登録は自分が契約している携帯電話会社の伝言板のみですが、閲覧はパソコンや他社の電話からも出来ます。

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）

SNS（X（旧Twitter）、Facebook、LINE等）を日常的に利用している場合は、SNSへの投稿による連絡も有効です。
ただし、設定によっては見ず知らずの人に内容が知られたり、デマや誤報などのメッセージが寄せられるおそれがあるため注意が必要です。



携帯電話・スマートフォン・パソコンのメール

携帯電話のメール機能やインターネットのEメールは、電話よりも連絡がとれやすいと言われています。



※印の「災害用伝言ダイヤル（171）」、「災害用伝言板（web171）」、「災害用伝言板（携帯電話会社のサービス）」は、それぞれで登録された伝言内容を相互に確認できます。
また、これらのサービスは平常時は利用できませんが、毎月2回など体験利用ができる期間があります。

災害用伝言ダイヤル、災害用伝言板の体験利用期間
- 毎月1日・15日
- 正月三が日（1月1日～1月3日）
- 防災週間（8月30日～9月5日）
- 防災とボランティア週間（1月15日～1月21日）

非常用持出品と備蓄品

避難する時に持ち出す「非常用持出品」と、支援が届くまでの間を生活するための「備蓄品」を用意しましょう。また、ここに記載した物のほかに、個々で必要な物は、自分で準備しましょう。

非常用持出品

避難するときに持ち出す最小限の必需品です。男性で15kg、女性で10kg程度をリュックなどにまとめ、すぐに持ち出せるように準備しましょう。

貴重品

- □ 現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、健康保険証、権利証書など
  ※すぐに持ち出せるようにしておきましょう。



救急・安全

- □ ばんそうこう、包帯
- □ 感染症対策用品(マスク、体温計、アルコール消毒液)
- □ 消毒薬、傷薬、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、常備薬
- □ 防災ずきん・ヘルメット、底の厚い靴、ホイッスルなど



その他

- □ 筆記用具
- □ 携帯ラジオ、懐中電灯(できれば1人にひとつ)
- □ 予備電池(多めに用意)
- □ 日常生活に欠かせないもの(眼鏡、補聴器の予備など)



非常食品

- □ カンパン、缶詰、栄養補助食品
  ※調理せずに食べられるもの
- □ ミネラルウォーター(缶やペットボトルのもの)
- □ 水筒、プラスチックや紙の皿、コップ、割りばし、缶切り、栓抜き
- □ 乳幼児、高齢者、病人向けの食糧(必要に応じて用意)





生活用品

- □ 衣類(下着、上着、靴下など)
- □ タオル、ティッシュペーパー、ウエットティッシュ
- □ 軍手、雨具、ライター、ビニール袋
- □ 生理用品、紙おむつなど
- □ 室内履き





必要な物を書き出しましょう

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ローリングストックによる日常備蓄

ローリングストックは、買い置き量を多めにして古いものから消費し、消費分を買い足していく備蓄方法です。

日常生活の中で備蓄が可能なうえ、消費期限の前に消費するため無駄も少なくなります。また、災害時でも食べ慣れたものを口にできる点も利点といえます。

食品のほか、ビニール袋やトイレットペーパーなど、よく使用する日常品も1セット程度余分にストックしましょう。



備蓄品

災害復旧までの数日間(最低3日分)を自足するための生活必需品です。被害を受けにくく、非常時でも取り出しやすい場所にまとめておきましょう。

最低3日分、できれば1週間分の備蓄品を用意しましょう!

非常食品

- □ 飲料水(1人1日3リットルを目安に)
- □ カンパン、缶詰やレトルトのおかず・ごはん、梅干し、アルファ米、栄養補助食品、インスタント食品など
- □ 菓子類(チョコレート、アメなど)
- □ 調味料品



生活用品

- □ 毛布、寝袋、防寒着
- □ 洗面用品、ドライシャンプー
- □ なべ、やかん、ポリタンク、バケツなど
- □ トイレットペーパー、簡易トイレ(1人1日5回分を目安に)





その他

- □ キッチン用ラップ、使い捨てカイロ
- □ ビニールシート、ガムテープ(布)、新聞紙
- □ ロープ、バール、スコップなどの工具
- □ さらし、ろうそく(使用時は引火に注意する)
- □ ペットフード(ペットがいる場合)など



燃料

- □ 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料、七輪、炭など
- □ 予備のガスボンベ、マッチ、ライター



生活用水

- □ 風呂、洗濯機などへの水の汲み置き
(子供などの水の事故に十分注意する)



必要な物を書き出しましょう

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

消火・救出用具も用意しましょう

火災による被害の拡大を防ぐために、消火用具を用意しましょう。また、がれきや倒壊建物からの救出に必要な資機材も用意しましょう。

消火・救出用具

- □ 消火器、バケツ、三角バケツ
- □ ロープ、バール、スコップ、ノコギリ、ジャッキなど

消火器の使い方

❶安全ピンに指をかけ、上に引き抜く



❷ホースを外して、火元に向ける。



❸レバーを強く握って、火元に吹きかける。



避難生活

指定避難所は不特定多数の避難者が共同で生活します。ルールを守り、お互い協力し、助け合って避難生活をおくりましょう。また、自宅が安全な場合は自宅滞在（在宅避難）をしましょう。

避難生活の種類

自宅滞在（在宅避難）

自宅の安全が確保されている場合は、備蓄品（食料など）を消費して自宅で生活します。環境の変化やストレスなどで体調を崩すおそれが低いとされています。



避難所等への避難

自宅が危険な場合は、市が開設する指定避難所のほか、親戚・知人宅、宿泊施設などに避難します。

指定避難所に多くの人が押し寄せると「3密の状態になる」「プライバシーの確保が困難」などの問題が生じます。あらかじめ指定避難所のほかにも、複数の避難先を検討しておきましょう。

避難する際の注意点

家を出る前に確認しましょう

正確で新しい情報ですか?

- テレビやラジオなどで、最新の気象・災害・避難情報を確認しましょう。
- 市や消防団から避難の呼びかけがあれば、速やかに避難しましょう。



安全な避難経路ですか?

- あらかじめ、避難先までの避難経路を複数決めておきましょう。
- 途中で家族が離散したときの行動も決めておきましょう。



ガスや電気は大丈夫ですか?

- 家を出る前に、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を閉めましょう。
- 親戚・知人などに避難先を伝えましょう。



ご近所の方は大丈夫ですか?

- 高齢者、障がい者、子ども、病気のある方などの避難に協力しましょう。



非常用持出品は持ちましたか?

- 非常用持出品の中身を確認しましょう。

➡ 38ページ参照



万が一避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物に避難しましょう。
命を守ることを最優先に行動してください。

避難所での心得

マナーとルールを守りましょう



●起床や就寝の時間、トイレの使い方、喫煙場所、ペット同伴の可否など避難所のルールを守りましょう。
●ほかの人の居住スペースに立ち入ったり、のぞいたり、大声をあげたりするのはマナー違反です。

役割分担して運営に参加しましょう



●避難生活に必要な作業は、基本的に避難者全員で協力・分担しましょう。
●運営に関わる女性は、生理用品の配布や授乳スペースの確保などを担当しましょう。
●トイレの掃除は当番を決めて、全員で定期的に行いましょう。

要配慮者への配慮



●要配慮者とは、高齢者や障がい者、妊産婦など、特別な配慮を必要とする方のことです。
●避難所での生活が困難な方は、施設担当者に伝えましょう。
●ヘルプマークなどをつけている方には、積極的に声掛けや手助けをしましょう。

食物アレルギーがある方は



●周囲にアレルギーがあることを伝え、アレルギーの原因食材などを記入した名札などを身につけましょう。
●アレルギー対応食品を多めに用意し、持参しましょう。
●支援物資のアレルギー表示は必ず確認しましょう。
●万が一症状が出た際は、周りに知らせましょう。

健康管理に気を付けましょう



●エコノミークラス症候群予防のため、適度な運動と水分補給をしましょう。
※長時間同じ姿勢でいると、血行不良から肺塞栓(はいそくせん)などの重病を誘発するおそれがあります。
●熱中症予防のため、水分補給、室温調整、衣服の工夫をしましょう。

徹底的な感染症対策を



●こまめに手洗い、手指消毒、うがいをしましょう。
●マスクの着用を徹底しましょう。
●手すりやドアノブなどを定期的に消毒しましょう。
●十分に換気をしましょう。
●他の避難者との距離をとりましょう。
●発熱などの症状がある方は、別のスペースで生活する場合があります。



犯罪に気を付けましょう



●怪しい人を見かけたら、施設担当者や警察に連絡しましょう。
●窃盗や詐欺、押し売り、性犯罪などに注意しましょう。

支援物資について



●支援物資は最初から避難者全員分があるとは限りません。
●身体の不自由な方や妊産婦などが優先的に配布を受けられるようにしましょう。

ペットの同行避難について

吉川市では、指定避難所へのペットの同行避難が可能です。
ペットはケージに入れて、避難者とは別のペット受入スペースで過ごします。
餌などは飼い主が用意し、糞尿の始末などの世話も飼い主が行います。

平常時にしていただきたいこと

●各種予防接種
●最低限のしつけ
●必要な物資の用意
●迷子対策(マイクロチップの装着等)

吉川市の避難先

ここでは、吉川市内の指定緊急避難場所と指定避難所を掲載しています。被災した時に、スムーズな避難を行えるように、自宅周辺の避難先を確認しておきましょう。

避難所マップ



避難所一覧

指定緊急避難場所

火災の延焼や大きな余震など、地震発生後の二次災害などの危険から一時的に避難する場所です。

指定避難所

災害の発生により、自宅での生活が困難になった人が一時的に生活する場所です。また、帰宅困難者の一時的な滞在場所でもあります。

	施設名	所在地	指定緊急避難場所		指定避難所		要配慮者スペース
			洪水	地震	洪水	地震	
1	吉川市旭地区センター	旭6-4	○	○	○	○	○
2	吉川市立旭小学校	大字南広島1940	○	○	○	○	－
3	吉川市立東中学校	上笹塚3-104-1	○	○	○	○	－
4	吉川市総合体育館	上笹塚1-58-1	○	○	○	○	○
5	吉川市民交流センターおあしす	きよみ野1-1	○	○	○	○	○
6	吉川市立関小学校	吉川団地1-10	○	○	○	○	－
7	吉川市立栄小学校	中央3-26-1	○	○	○	○	－
8	吉川市立中央中学校	中央2-21-1	○	○	○	○	－
9	吉川市老人福祉センター	中央3-50-4	×(※)	○	○	○	○
10	吉川市立吉川小学校(平沼地区公民館含)	大字平沼73	○	○	○	○	○
11	吉川市立南中学校	大字保672	○	○	○	○	－
12	吉川市立三輪野江小学校	大字加藤641	○	○	○	○	－
13	吉川市中央公民館	大字保577	○	○	○	○	○
14	吉川市立北谷小学校	大字高富857	○	○	○	○	－
15	埼玉県立吉川美南高等学校	大字高久600	○	○	○	○	－
16	吉川市児童館ワンダーランド	美南5-3-1	○	○	○	○	○
17	吉川市立中曽根小学校	中曽根2-4	○	○	○	○	－
18	吉川市立美南小学校(美南地区公民館含)	美南4-17-3	○	○	○	○	○
19	吉川市立吉川中学校	美南5-17-1	○	○	○	○	－

※平屋建てのため洪水時は対象外となります。

避難所開設及び混雑情報の入手方法

指定避難所の開設情報は、吉川市公式ホームページ、吉川市公式X(旧Twitter)、防災行政無線などのほか、NHKやテレ埼のデータ放送(dボタン)などで確認できます。

➡ 36ページ参照

吉川市公式ホームページ
https://www.city.yoshikawa.saitama.jp/

吉川市公式X(旧Twitter)
[アカウント名] @yoshikawa_city

わが家の防災メモ・防災関係機関

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	
家族の集合場所	
災害時の連絡先	
その他の連絡先	

家族・親戚の連絡先

家族の名前	血液型	電話番号	会社・学校名	会社・学校の連絡先
	型			
	型			
	型			
	型			
	型			

防災関係機関

	機関名	所在地	電話番号
市役所	吉川市役所 https://www.city.yoshikawa.saitama.jp/	吉川市きよみ野1-1	048-982-5111
	吉川市水道課	吉川市大字会野谷496	048-982-7711
消防署・警察署	吉川松伏消防組合消防本部・吉川消防署 http://www.yoshimatsu-119.jp/	吉川市大字会野谷481	048-982-3931
	吉川消防署南分署	吉川市美南2-4	048-984-0119
	吉川警察署	三郷市上彦名144-3	048-958-0110
国・県の関係機関	国土交通省利根川上流河川事務所 https://www.ktr.mlit.go.jp/tonejo/	久喜市栗橋北2-19-1	0480-52-3952
	国土交通省江戸川河川事務所 https://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/	千葉県野田市宮崎134	04-7125-7311
	国土交通省荒川上流河川事務所 https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/	川越市新宿町3-12	049-246-6371
	熊谷地方気象台（埼玉県の天気予報・地震） https://www.jma-net.go.jp/kumagaya/	熊谷市桜町1-6-10	048-521-7911
	埼玉県災害対策課 https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a0402/index.html	さいたま市浦和区高砂3-15-1 危機管理防災センター	048-830-8181
	埼玉県河川砂防課 https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/a1007/index.html	さいたま市浦和区高砂3-15-1	048-830-5120
	埼玉県越谷県土整備事務所 https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b1011/index.html	越谷市越ヶ谷4-2-82	048-964-5221
	埼玉県草加保健所 https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0704/index.html	草加市西町425-2	048-925-1551
その他関係機関	東京電力パワーグリッド（株）	—	0120-995-007 ／ 03-6375-9803
	東彩ガス（株）	越谷市越ヶ谷1-14-1	0120-78-1031（固定電話） 0570-08-1031（携帯電話） 0120-1031-24（ガス漏れ）
	NTT東日本（株）	—	113（固定電話） 0120-444-113（携帯電話）

マイ・タイムライン

台風などの風水害は、事前に予測できる災害です。いざという時に慌てずに避難できるように、家族で避難行動予定「マイ・タイムライン」を作り、風水害から身を守りましょう。

マイ・タイムラインとは

マイ・タイムラインは、避難に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めておく避難行動予定です。

大雨や台風などで風水害の危険性が高まった際に、状況に応じてどのような行動をとるべきかを事前に決めておくことで、被害が発生する前に避難することができます。マイ・タイムラインを作成したら、内容に沿った事前準備をしっかり進めましょう。

マイ・タイムラインを作成しましょう

事前の確認

●自宅のある場所にはどのような災害リスクがあるのかを確認しましょう。
（浸水想定区域内か否か、浸水の深さ、浸水継続時間）

●複数の避難場所と避難経路を確認しておきましょう。いつ、どこに避難するのかを事前に決めておくことが重要です。



情報入手

●情報入手が迅速な避難行動につながります。防災行政無線や防災情報メールなど複数の情報入手の手段を持っておきましょう。

早めに避難

●市から警戒レベル３または４が発令されたら速やかに避難行動をとってください。発令前でも自分のいる場所が危険だと感じた時には、避難行動を開始してください。

〈記入例〉

吉川 家のマイ・タイムライン

家族構成									
	吉川 太郎	42	子	吉川 はるか	12	父	吉川 虎之助	72
妻	吉川 幸子	37	子	吉川 翔太	8			

周囲の状況：【例】周囲の道路は冠水しやすい
自宅は想定浸水深は最大5m。
隣町の親戚の叔母さんちは浸水しない。
自宅周辺は冠水しやすい。

時間経過：3日前（台風発生） ＞ 2日前 ＞ 1日前 ＞ 雨・風が時間とともに強くなる ＞ 0時間前

行政からの連絡：台風予報 警戒レベル1 相当 ／ 大雨注意報 洪水注意報 警戒レベル2 相当 ／ 大雨警報 洪水警報 警戒レベル3 発令 高齢者等避難 ／ 警戒レベル4 発令 避難指示 ／ 警戒レベル5 発令 緊急安全確保 大雨特別警報

マイ・タイムライン

事前にできることを記入しよう
【例】持出品の準備
・天気予報で台風の進路を調べる
・飛ばされやすい物を家の中に入れる
・家族の今後の予定を確認する
・ハザードマップで避難経路を確認する
・車にガソリンを給油する
・持出品を準備する
・親戚の叔母さんちへ連絡する（避難するかもしれない）
・携帯電話の充電（モバイルバッテリーの充電）
・動きやすい服装に着替える（準備する）
・大切なものは２階に移動する
・河川の水位を調べる

避難するタイミングを記入しよう
・避難開始
・隣近所に声をかけながら、親戚の叔母さんちへ避難開始

避難先を記入しておこう
・家族５人とペットで、親戚の叔母さんちへ　避難完了

警戒レベル4までに必ず避難！

逃げ遅れた場合の命を守るための最善の行動を記入しておこう
【逃げ遅れた場合】
命を守る最善の行動

ポイント

持ち出し品の例

□	食料・飲料水	□	室内履き
□	携帯電話	□	タオル
□	充電器	□	ビニール袋
□	携帯ラジオ	□	毛布
□	現金・通帳・印鑑	□	メガネ（予備）
□	マスク、消毒液	□	
□	体温計	□	
□	薬、お薬手帳	□	

事前の確認
●自宅が浸水する深さは【 5 】m
河川との距離【 300 】m
●最寄りの指定緊急避難所までの距離と時間
指定緊急避難所【 中央中学校 】
距離【 1200 】m、時間【 25 】分
●想定の避難先①【 親戚の叔母さんち 】まで【 30 】分
●ペット避難に必要な持出品
【 ペットフード、ケージ、リード 】

避難判断
●我が家の避難スイッチ
「レベル３」が発令されたら、親戚の叔母さんちへ避難する。

記入して!

マイ・タイムライン

家のマイ・タイムライン	家族構成		

時間経過	3日前（台風発生）	2日前	1日前	雨・風が
行政からの連絡	台風予報 警戒レベル1相当	大雨注意報 洪水注意報 警戒レベル2相当	大雨警報 洪水警報	警戒レベル3 発令 高齢者等避難
マイ・タイムライン	事前にできることを記入しよう 【例】持出品の準備			避難するタイミングを記入しよう

ポイント

持ち出し品の例

- □ 食料・飲料水
- □ 携帯電話
- □ 充電器
- □ 携帯ラジオ
- □ 現金・通帳・印鑑
- □ マスク、消毒液
- □ 体温計
- □ 薬、お薬手帳
- □ 室内履き
- □ タオル
- □ ビニール袋
- □ 毛布
- □
- □
- □
- □

事前の確認

- ●自宅が浸水する深さは【　　】
  河川との距離【　　】m
- ●最寄りの指定緊急避難所まで
  指定緊急避難所【　　】
  距離【　　】m、時間【　　】
- ●想定の避難先①【　　】
- ●ペット避難に必要な持出品
  【　　】

マイ・タイムライン（私の避難行動予定）とは、大雨や台風接近などにより、風水害の危険性が高まっているときに、自分自身がとる行動を時間の流れに沿って整理したものです。いざというときに慌てないために、書き込んでおきましょう!

		周囲の状況
		【例】周囲の道路は冠水しやすい

時間とともに強くなる ＞ 0時間前

警戒レベル4 発令 避難指示	警戒レベル4までに必ず避難！	警戒レベル5 発令 緊急安全確保 大雨特別警報
避難先を記入しておこう		逃げ遅れた場合の命を守るための最善の行動を記入しておこう

】m の距離と時間 】 】分 】まで【　　】分 】	避難判断	●我が家の避難スイッチ

必要分をコピーして使用してください。